観察するのは早計

崎卓吉氏の意

を記述し必要と思います、然し画 をお記載し必要と思います、今日の画際 をおりさ存じます、海軍の第二番 でありさ存じます、海軍の第二番

統するがためであり、延いては世紀すのは、特に極東の平和安定を

極東方面その他に不常な鍛土的野心を有するものと如く誤談せんさ するがため、わが関をめぐる画際

と考ふるに至った原成は、滿洲間と

八日登園通り十九路軍戦

衛地帶 陳、蔡默契

ってゐるなら、良いに決まつてるなっハリウッドの女優さん遊が使

ん選が使

一枚を、苦笑し

を しゅうなことはあります。から機なりとは今日が危機なのでかった。 かります、かのわが南洋委任績名 しい 地域の知きもこれが開璧さなつて が 地域の知きもこれが開璧さなつて で しゅうなことはあります。

35

印

避と

年を語る座談會

3

滿洲國海軍使節入京

利野司令に低ざら

の吹き廻しか進んで移駐に應する | に北支を融ふの使わり、著し態東以哲、何柱圏なごは頻論反對を職 の策歴勢力は武力を用ひずして既へてゐた萬碳酸できへごういふ 脇 の策王揺戦の難さ共に今や滿洲國下せしめるさの説に對しても、王 | 級配を見せて來た、しかし湍洲國

河 道

家

河岡塩モ郷闕との間に駐屯してる に揺滅されたが、緩いて岡盛の総一開始した『北平特電十九日發』總 た実哲元軍は十七日わが軍のため 撃む一議す

劉關方面の宋軍撃退を機會に

滿支間に交渉を開始

**唐東北軍將領愈よ** 

南下移駐を應諾か

中全會議提案

満洲國との關係微妙

議會提出は不可能

中央案は未だ成らず

は幾多の不備を無理の監が認めら を開かて内突後により研究を進めた部ではその内容につき機能なる る場合には財界方臓に影響かと だった 高級欧組現地家に黙し、陸東中 電大視され極々のデマが静布された高級欧組現地家に黙し、陸東中 電大視され極々のデマが静布された高級欧組現地家に黙し、陸東中 電大視され極々のデマが静布された高級欧組現地家に断しては各方臓から

東京十九日養國通過政友會では

諸政策研究方針

八日午後幹部政務調査會役員の

政友會幹部會

東京特電十九日發」影響公繁さ比例代表課を含む

**一議會提出覺束な** 

樞府の大勢否決に傾く

代表課を否定せる事情にも終う職然之を否決する事に大勢が傾いてゐるので。選舉法吃正彩は鑑ってその目的と背 題する結果を生むものなり主権力反對してゐるので、纒所も此等の意向に鑑み且つ異に既内に反對多く、また軍部その他成果の新悲勢力は選舉區制を現行通りとする比例代表制が全くの製造繁盛内務政務次能等が申心さなつて假成せる民政監察の彩であるのみならず、比例代表・邀慰公響と共に心能応答特電十九日發」 選獎公響と比例代表能を含む衆議院選舉法改正察は見りを制を構作御辞読奏譜の手續を執る事

滿洲關係三問題

一割增收

呂長官の都市

計畫抱頁

陸軍當局の答辯方針

受試さら動きる 主要事項中湯洲國保に對する答案 主要事項中湯洲國保に對する答案 のより動物を重要される際軍關保 のより動物を重要される際軍關保 関東軍さらては浦洲政府が満洲産業統制は浦洲政府が 關東軍產業統制 豫備費融通問題

般の負擔増加せず **学費、物学費なご総二萬國を要し** く、社會課の餐育

長以下

人の後を追び同地に赴く途次 行は漳州に避難せる人民政府要 陶參謀長一行 臺灣に立寄る

志望者殺到 日本語科入學

員養成を

が道部の實行具體案

後に登格論文を提出すれ

一心主義に

るこさ、なつてるため、現場であり、かくては鑑賞部現場中心 養の主旨に反するさして今回の改 で意見が継続したもので、その吹 ※乗人以に充たなかった當時では ・ 一葉人以に充たなかった當時では 

の趣旨は大戦前型を脱壊し近代を軍艦隊革の機運旺んであるが、を

宮政務調査會長、前田康算委員の職合協議會を開き、鈴木總長、

学兵器の最新武

石原監務課長の

兵器整備を主眼

師團の増設は行はぬ

仲善しの母母城 で降にすぼりさ 美子は、ちょつき態をひいて 味ありげに、また、感に

す全滿一齊に擧行

を見たが、**食員總数二四、上さきの規則改正の左のごさ**と

腰を降ろすさ

にたへのさ

一、質智生の指導に關しては現場主任者に全責任を負はしめる ・一年六ケ月の質智を終つたものに ・ 上め質智報告訟のものさする ・ 一年六ケ月の質智を終つたものに ・ 一年六ケ月の質智を終つたものに ・ 質智生の指導に關しては現場

愛に近し 〇〇

て美美子さんが、お見様がフレド

のマダムがれっか

「いまれ、美容室へ行ったら其

た。心の中で、めでなっかしむのだづ

(18) り、この唇からは、 な練機

呂榮寰君よ他在なれる

黎明の暗線順り渡つてから

憲兵司令部

異動內定

のの 

工大生耐寒自動車隊

〈響樂を中

繼放送

トヴェン

全部を演奏し

は第六と第九を中繼

ン放送局

報

悪辣な取る

に地下室を設け

吉田氏側の敷金問題

院に入院さ

特電十九日整』滿洲か

破り

日を東一般が高いたった。

十一時半頃滿洲國際皇姑屯分選所 割腹し井戸

費以込みから厭世心を起

化する

映樂館紛糾の導火線

遭難放客の

海外駐割財【ハルピン十九日養國酒】十職者より英 被害狀況 の分

人會のプログ

送される鎌定である 選される鎌定である の新年互體會単同窓會

高等科生試験大連

~ 天気予報

朝を狙ふ醫大軍

アイスホッケー選手権大會

書り

北西の風 曇

ステー氏は右眼真像、 海楽人トレーステー氏は右眼真像、 海楽人トレー

キュービー

海家屯まで

痴話喧嘩自殺 〇〇團副官岩灣交雄氏右

話喧鳴の結果自然を全てたもので無人を機能がに入院せらめたが施し 別した監地観事館繁祭伊藤等部間と 慘澹たる現場

事館警察さともに現場に総行版鑑一路、大戸の中に日本人らしい男が継続、大戸に続込み自殺したしまの報知に常窓兵分除さ率天警察職では直に職民がよう除さ率天警察職では直に職民がようない。 ら附属地施兵分隊に「皇姑也

明したがその他は心明である二十五名、ドイツ人三名、フラン 天津丸で盗難

| 一九日午前九時入港の天津丸三等|
北客パブロブナー女史は旅費二百

大相撲九日目取組

山川山山 鐵線 昇山岩川 花石 花洲 九日 大能大大 番新 九松 外越 第小 出金 代 『神 州前ケノ子 野羽 周 瀬潟 浜山 山海 山山 掖海 灘錦 湊湊 通

暖い冬のお呂物は・鷺 行

品質精撰 量目正確、配達迅速 -- 0= 美味築養の 試験準備の マヨネーズ カファー スイデルベルヒの酒場」

酒場ミス神白

趣味のコー

御土重さして送つて安心、受け人は南島郷島で、御見舞品で

大連山縣通・電七二二六番 月 堂

突然部 \ 大連伊勢町·電五三三七番

大河内県次郎の大河内県次郎の大河内県次郎の大河内県次郎の大河内県次郎の大河内県次郎の大河内県次郎の大河内県次郎の大河内県次郎の大河内県次郎の大河内県次郎の大河内県次郎の大河内県次郎の大河内県次郎の大河内 く拭いて二三秒間研いでおく」側は折持つまで草砥で研ぐ、剃が渡んだちょ 別る前にホンの十秒間位み先に熱なっているが、 完全 濕布 (龍雪) 日然 健康磁 新案特許 ツンドラ特製 和洋東子ご喫茶の店喜八屋 水炭の御用命は 中山婦人服信 館 女 博•京東•元豐賽

奥附女中入用 奥附女中入用 野能十五六歳より十九歳迄身體社 既にして市内に確實保證人有る方 (家族的徐遇) が希望の方は本人御来談下さい 大連市西瀬七八番地 火傷、痔疾等の妙藥 からすり ひぐしもやけ切傷、腫物 專門 大連沙河口 た町五七 本 間 洋染色、洗濯、カワウリ、狐、色揚 風症 毛皮ナメシ 切れることし 知病知冷らず気がえ 西通七八

VALET Auto Strop Safety Razor 切れること! 英國製 バレー自動研安全剃刀

小學生の練習

○笑ふ巨人◇ でスター?~レンヴィ で、市戦古の大親分南

形に、息吹な吹き

寝祀きのこさいて、幾分線が腰

日

(20)

(可是特性影響三曲)

都の衣等真と助監督は次回全要を 心中」を發聲化 日活「忠臣藏」

愈よ製作決定

これはすばらし

社論公央中 5通號通管價定 導指家大流 め始くし新熱

料金四十錢

死 引

3

電話七〇二〇番イワギ町回活館とナリ

・郎三榮本松

督後藤岱





員滿日边

効

位

映聖

阪東妻二郎·

櫻木梅子主演 原作峰銀平東龍史作品



青春街以上の興味を持つ巨匠村田實の敢て世に問ふ絢爛たる青春ロ

中野英治·高田稔·桂珠子主演 人間清水一角の赤穗浪士に寄する好意は火となつて吉良附人と争ふ「野英治・高田稔・桂珠子主演 鯔村 田 實

俄料 然金 大三

八鉄磁卷 は高いに

京 新

中央國旗店

治事泉 小 青紫經

ダックアンカ

堅牢實用的なハンドカメラ

大名刺判 大手札钊 オナーF6.3プロントS附 各寫異材料店にて販賣

ーストマンゴダツク會社



子供服とオー

11.00

婦人毛皮ショ

新 1服向

期間中の御注文に限り 地陳列特賣會

割引

コロムビアレコード コンサートご舞踊の會 20日・午後2時・3時中・7時 於三階ホール

毛布割引提供 ボーバーセーター 四 短り総無地羽織地 羽 羽 機 一 節

三五〇五

賣 二階

71

奉天微騰、大連安東續落

月卸賣物價

李天 食料品は二分五厘、燃料一分三厘、調味料一分一厘、調味料一分一厘、建材料三厘な天々騰貴飲料及嗜築材料三厘な天々騰貴飲料及嗜

特産輸送急増で

安東線活勢

特に滿洲粟輸出優勢

拉濱線

北鮮行運賃特定

定である。

順調に行つてもこ、兩三準備其他種々の手續を配

滿洲三都市

奉天紡紗廠 **今期業績良好** 

連鎖商店改組

大體滿鐵案に賛成

遲くも三月中具體化か

日英

育: 日さして滿城が多

産の株式会配案が、浦

協調精神で當

置

神解決を希望すると

では來る二十三日重役会を開催し であるが、大同二年度は他して

職場げされた生果の様では之を編 類引の耽極を朧にし、有も大連に 場外に場外に 便金問題がやつさ民政署長の

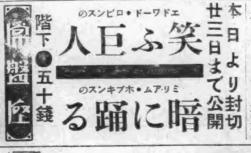
かるに、市営局は

大豆績 大連港の経由に無難 市 況

神戸期米

埠頭到着高

酒 清



姐妃のお

乃木將軍

十九日。公開 路鐵の慘悲演主子禮見北・二計質甲線・神灰演主子禮水春・郎三榮本松

線命生の海 京和の主情報・ーキート・ルーオより 多喜次頻販等後出 多喜次頻販等後出 の番 日本のの番

期(單位十終)

鐵株(保合)

當市も軟弱 新株反落

和 1 0名 1 T 至11

はあるが、カンバスゴム靴と 一般出される靴は全部がゴ

出るかについてはなつきりとない。本邦ゴム報が世界にどれい。本邦ゴム報が世界にどれているがは、

砂票 聢り

E 日日マコデリ ID

僧小鼠

永井婦人醫院

産婦人人の再は婦人の手が

申込送呈本放資之友

世界を席捲する 本邦商品の飛躍 -ゴム靴の素晴しい勢力 (六)

用は青、赤、黒の織り

(四)

直通貨物取扱不安

要は事情の不明から

國際運輸では當業者に詳細說明

濱線經由表日

国いはれたものだが、近廊は職業者、着につぐも 安からう懸からうの標本のやうに やうだ。 歌声五日着るさすぐ経びるさか云はれ 様くのが流程 からう のできる 歌声 はいれたものだが、近廊は職業者、着につぐも

歌は織さを動にしたのが れいので非難が多いが近端 れいなは相談を記されて

人側の鴨緑江探水部は毎年五萬個長安東特電十九日登)安東縣內地 鴨江の採氷減

京 柏 二百事 出来高 二百事 出来高 二百事 出来高 二百事

本高 五千四百箱 五千四百箱

大豆 三五二一車 一一車 豆粕三二二三千枚 四四千枚 豆粕二二二三千枚 四四千枚 豆粕生産高(十九月) 也 来 一九八〇 一九八〇 出來高 三車 出來高 三車

錢

麻袋弱保合

綿糸低落

老繼續之事到所創

館電話

さら、郷に内地から市場とないか、 郷に内地から市場

の問題を纏かして能の

集散市場たる大連の認識に不足

市當局し現在の総雑版館に持て

當業者からこの苦情

無軌道的經營の 連中央卸賣市場

| 「大連は三割七分一順高さな | あさころによれば、總額二億国の | 漢定であるさ、 | 後期を介護により、 | 後期を介護により、 | 後期を改善の関節にかる。 | 後期を改善の関節に対して、 | 後期を改善の関節により、 | でこの未搬込の影響により、 | でこの未搬込の影響により、 | できるを禁輸直前に比すれば各地 | 「東京特體十九日墓」 | 議職の九年 | 中一億四千萬国を北麓に依り、 | できるを禁輸直前に比すれば各地 | 「東京特體十九日墓」 | 議職の九年 | 中一億四千萬国を北麓に依り、 | できるを表します。

滿鐵から銀行團へ説明

(日曜土) 数え入・六さ何一分四厘方で位に ある各地別指版を示せば左の派り 前月基 前年同 五年一 準指数 月同上 月同上 700条 100-6 た.美 大連 先手 100-8 110-6 た.美

一億四千は社債

平板

正人るも依然低迷状態を脱せす 大連 調味料一分七厘、食料配した満洲三都即質物質は十二 を示せば左の如し

所要資金二億中 【東京特電十九日發】日本倒硫安 硫安輸入協定

より協同一致連織臨内の更生に禁って各世員さも從來の內部的野立 結屋 その方法

歌樂及為替 銀塊及為替 (十九日)

海為替情報

督機關

關係官の委員制度實現か

間に合はぬ議會提出

、大満麻理事が注さしてこれに一般の変金が顕満に手に入るかの試金石をなすので内外よりがの試金石をなするで、大満麻理事が注さしてこれに

月上旬

發行期は二

\*女令スミ燦清た似にれそループェシナ劃に循銀の々體门

妾レ振紅青 に二一袖梅 のド神梅

佐賴利吾**耶** 白 岩 賞 江

交 來鋪,

藩織當局も樂観の色を見せ金繰りもほど目鼻がついた

所行數

地番一州町間公東市達大

皮資金手當樂觀

かなりするものさとて成績を注むいなり、有が知何に実行された。

岡尾河西吉

る女の春(詩) …大國五家 一大國五家

如

方針 になった事を示す

銀行團會合

松田、

米蘇復交論評感

及び兩國人的關係

(日曜土)

生駒の二氏が 擬せられて を歌伝すべく候補者は 拓務 を歌伝すべく候補者は 拓務 に一般上級の前等者

H

りる地で画版秘書役幣同上京の地である。

監

理官選考

避りたいのかも知れいのかも知れいのかも知れない。 では全様ではては全様で

拓務省生駒管理局長か

■ **改組問題** ■ この問題は ですることでも現在の組織以上 でうなこさがあつても全然を少 をうなこさがあっても全然を少 をうなこさがあっても全然を少 をうなこさがあっても全然を少 でうなこさがあっても全然を少 でうなこさがあっても全然を少 でうなこさがあっても全然を少 をうなこさがあっても全然を少

THE

上京を前に

林満鐵總裁の談

て米國政府の政策なる事を述べたかいてホーンマック展展は親によって成立した終

ないさの所謂スチ

ムソン方式を主張するのが依然とし

大関ネの人でも達々たる興味に触く 第七篇 # 東 2 美程での巻 第七篇 明智の天下の巻と同時に本集中にあっても最も油の乗った一篇で 第五篇 出世・維戒の巻 第三篇 明智の天下の巻と同時に本集中にあっても最も油の乗った一篇で 第五篇 出世・維戒の巻 第二篇 高松城水東の巻に間ぐにとって最も業々しかった時期である 第五篇 出世・維戒の巻 第二篇 中層 征伐の 巻 1 代の 没端に 筆を進めた 本 篇 は 第四篇 出世・維戒の巻 第十篇中層 征伐の 巻 1 代の 没端に 第一次 いて 九州 第三篇 走卒・出世の巻 第十篇 中層 征伐の 巻 に間ぐれていた。と同時に本集中にあっても最もかった本 篇 は 第四篇 出世・維戒の巻 第二篇 中層 征伐の 巻 にしていた。と同時に本集中にあっても最もかった。第二篇 は 第二篇 生立・仕官の巻 第八篇 羽柴時代。巻(こ)上の 光次で 記さ、 不楽行 三下に 人 巨無 第二篇 生立・仕官の巻 第八篇 羽柴時代。巻(こ)上の 光次で 記さ、 不楽行 三下に 人 巨無 第二篇 生立・仕官の巻 第八篇 羽柴時代。巻(こ)上の 大場で 1 では、 1 で

齋藤首相の

施政方針演

閣議で大綱決

補

規制より良案が

一大豆問題一

ででは終い歌上観し飛送りとでいった。 「おいは新の極東珠策に賑しル球形における意性ある部館の歴動の歌明さして特に注取されて居るホーンベック弱感は前にたべ統領が所謂職等により、創設された政府の外突球策につき戦闘し、滿洲國とは明らかに指さなかつ、不願長ホーンベック氏は戦戦救治食器の際上に球府の外突球策につき戦闘し、滿洲國とは明らかに指さなかつ、不原長ホーンベック氏は戦戦救治食器の際上に球府の外突球策につき戦闘し、滿洲國とは明らかに指さなかつ、不原長ホーンベック氏は戦戦救治食器の際上に球府の外突球策につき戦闘し、滿洲國とは明らかに指さなかつ、下月長間通りル大機器の象性以来漸洲國に難し挟るべき球策は未だ一両も公式に撃明されず艇を強大戦を観されて居たが十八ン十八日要関通りル大機器の象性以来漸洲國に難し挟るべき球策は未だ一両も公式に撃明されず艇を強大戦を観されて居たが十八、

店的標立する帝順主義的傾向は米國民の皇認しない處だ、米國民は容易に職爭に訴す國は相互の權益を充分尊重し共存共荣を圖るべきださの信念から登展し、在信念にする努力を請しま凶者である。米國政府の極東政策は米國が自由國家であり極東においめるが先づル大統領の差階政策を説明し述べて曰く

養中であるが終過は順調である に成立ころ数日前過券のため年の

本鵬平棚等務課長は既に輸行の後、東京特電十九日衰】上京中の

森本課長卒倒

原局長の注目すべき演説

政策に關い

を決定し正午被會したを決定し正午被會した

究の上次回閣議で御意見を大體の説明をなら右要項に

矢田

雲作

太田三郎

挿裝畫幀

金 料 十四八十四

の要項を各

は踏襲

吹正法律案の内容につき説明あり ・東に棚切書記官最より議院法中 ・東に棚切書記官最より議院法中

被侧面』十九

出來れば結構だ

日十二月

のを出

して構成す

事業の監督を充分ならしせる事が困難なる事は明らかであって、議館においてもこの監に議論が残れぬものさ見事業の監督を充分ならしせる事が困難なる事は明らかであって、議館においてもこの監に議論が残れぬものさ見事業の監督を充分ならしせる事が困難なる事は明らかであって、議館においてもこの監に議論が残れぬものさ見のは審鍵監督機関題であって、軍部は現地にあける開東軍による監督を主張し、拓務省その他は依然更地変を受取った陸戦省は機械艦を示さないために議会と出て、との情勢さなつてゐる、振務省は上に九年度隆戦に職果職内のは漸鍵監督機能をであって、軍部は現地にあける開東軍による監督を主張し、拓務省その他は依然更地変を受取った陸戦省は機械艦艦を応さないために議会と出ている。ため間壁の中心さして行情かの地域をなする現場を受取った陸戦省は機械艦艦をあるにより、日本の地域を表現った陸戦省は大阪の地域をなする。

いの如くにあるので事務と知識道機関 これは免があるわけだ な事情か

な事情から

一年九和昭

### 號五 強からざる想度でよ!! 何れにせよ、右の問題を続るルー だがエルトさリトザイノフの語し なければならない。 的整顧にお でなければならない。 的整顧にお

### 十七百九千九第

### 

大いにわけたがにおけれ	が記れて インウェー	方面を動きし
して蘇聯側の主張する操算率を 上で蘇聯側の主張する操算率を 基礎に皆風料を計算し「あなた 方は換算率が高くて採算が取れ	を上い直接のが 施足のた。その時トロヤノフスが が起った。その時トロヤノフスが 数年前例の漁業問題についてか	さいふこさについてはかういふエピソードある。
鉄がナ情	に違る	他間的れ

### 次にアメリカのでする要がある、アリ

先づアメリカに離つた、そのモス	打合せのためヨーロッパを由一さ	ルーズヴェルト大統領に種々報告	殿において蘇聯中央執行委員會議	職十三日モスクワ・クレムリン宮	する要がある、アリットは既に書	イリアム・プリットについて教言	文にアメリカの別では保た使う	に要揮されるか、種々の議場よ
アに送った。アリットはロシ	特使さしてフィンランド独由	協可否について交渉するため	なきな見、ソカエート政府で	自然では、ロシア国兵の ウイルソンは、クレマンソー	かさいふ問題が班上に上つた	話でロシアの運命を知何にす	松である、一九一九年パリ海	エート通であり且つ難心な親と

**茶原井泉** 

國體の本義

¥1.50

所

一 九年五月十九日附ウイルソン 自分はあなたの指導に信頼し、 自分はあなたの指導に信頼し、 も方はあなたの指導に信頼し、 あなたが公正無私なる正義に基 のみ信じてゐた、然るにあなた のみ信じてゐた、然るにあなた のみにとなるものさ シアとは口もきゝたくないさ思	達げつ、あるが将來も輸出餘利達げつ、あるが将來も輸出餘利定。 大體為營管理その他で我國の輸大體為營管理その他で我國の輸工る要達を 大體為營管理その他で我國の輸
the state of the s	■午 つて よって も を 後 一 る り 着

### ンにおいて数次日

### 

定もたが大線は大陸左の如きもの をある。 東京十九日の際職で決 にでいたが大線は大性左の如きもの

な意味へ な意味へ な意味へ

れるが、常日は午前十時より貴族との議会は悠々二十三日より再開さ		休會明け	を闘り益々健全なる豪達た期も	張するのが依然とし	職だ、米國民は容易に職等に訴べる。
藤・東半特別市を	校海軍工廠を見學する筈である。 二十日は航空隊砲衝撃校水雷県 である。		· 版 宋	が九時半高地に来着、木曽郷 大瀬宮殿下に拜謁、續いて 大瀬宮殿下に拜謁、續いて	尹少將一行

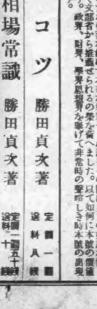
が麻首相	り貴族	所は常中	St. Copt.	•	
《天津十八日發風通》河	廢止	天津特別市	校海軍工廠を見受する	官の晩餐會に臨み水交計	列式に無数の眼を放ちで

さなすの件	津特別市の市制を改革、曹	れる四中全會に左の二級を	通河北省政	iE &	単特別市を	は航空隊砲衝撃校木会に臨み水突社に一
	に乾天の慈雨と	居りましたところ界の構成大島先生一一班の過ぎ日本	fur /	/ Alleged	十二旦	万コ
	ふ可きでせ、	の此度前掲の如く文部者から推正が哲學民衆化のため位著を傾ったといいませ	良月		12	
	、學界思想界な	重せられるの祭	メ昭和	TO NOT THE PARTY OF THE PARTY O	二三日	担合のゴロー文
	316	な者へました。以てもの間番子の間		III L III W	推盟	文

-	75	7	9	-	収	E
É,	3	\$	標	點	杏	1
天	4,	L	販	凸	63	ac
2	15	1:	太	쁴	Te	H
	知	5	是	書	严	4
HS L	2	7	九	堆	结	1
=	るん	中	が	1年	THE	B
Z.	7	度	班	屬	1	-4
一覧天の悠雨と云ふ可きでせう。	b	前	學	規	ル	٦
3	1)	揭	民	完	個	
6	#	9	宋	1	图	F
á	4	如	化		区	1
3	7	5	3	依	1	-
	zt.	处	75	17	팛	4
	翼	型	2	H	3	g.
	7	P.	姜	進	青	I
	财	5	7	應	F	M
	異	推	賴	_	W)	
	_	甊	u	4	3	-
	쿳	4	7	in	1	5
	耆	2	\$	2	12	晋
	起相	2	百九	71	H	Р
	繁	0	独	幸	TH	E
	30	學	筆	1	11.	L
	肇	to	4	-	年	
	67	荀	5	75	-1.	-
	1	^	n	0	几	
	悲	2			月	
	PER I	3	雪		_	E
	80	0	0		-	무
	耶	H	間		İ	1
	店	7	13		文	3
	L	如	3		如	3
	3	何	大		1	
	駐	15	0	一號圖書推薦規定ニ依り推薦」せられました。	P	0
	本	本	퐜		台	
	まの	張の	計		做	1
	なるかを知られるでありませう。政界、財界、學界思想界を挙げて非常時の撃暗しき時本號の出	-	3		A	1

	•	(let ME	61
でを見るので	非常時	世 投	は正に乾天の慈雨
	の爲	資	限と云ふ可られるであ
ţ	替相	0	可きでせう。
	場	2	政治
裝	常識	ッ	財界、學界思
片	勝田	勝田	製の
-	貞	貞	企業が有べ
孙	文	大	非は常し
	著	著	常時の撃暗
11	送定 料圖	選定	きを
F	十個五十級	八一	しき時本態の島現
助	麒	銀目	現論
	1	0 0	





う。 破界、財景、學界思想界を築げて非常時の撃症しき時本態の震 う。破界、財景、學界思想界を築げて非常時の撃症しき時本態の震 等。 でのである傾対で本書を刺ぎせられ間書子の間に多大の対対な関

定用一	著	勝田貞女	貞	田		ッ	2	0
明さでせう。政界、財界、學界思想界を築げて非常時の整暗しき時本態の創現。	の撃暗し	非常脏	けて	を撃	界思视界	財景、	政界	きてせ
門に本族の覆筆	の間に多	ま護者で	育られ	築筆をせ	ちれるの教	ら駐載けて	文部省が	門場の如り
			750	L	られま	薦しせ	低り推	空ニは
省令第二	日文部	月一	九	五年	昭和工	ト認とメ	ノ岡書	優良
	The same			7	1	1 1	-	,

一			-	l	-	l	1				1
オ、學界思想界を駆げて非常時の壁暗しき時本態の園境 推動せられるの葉を育へました。以て如何に本意の價値 を持ちれました。以て如何に本意の價値 が表現を持ち、以下の好評を持し	A -	林田		著	文	貞	田	勝	ッ	2	()
ア、 野界思想界を挙げて非常時の撃市しき時本族の崩襲を重さられるの榮を育へました。以て如何に本族の價値を放って非常・の間に多大の好評を博しせられました。		-	100			1					4.50
同けて本書を執筆せられ讀書子の間に多大の好評を博し した。	状の側部	本本	学官 しきい 如何に	時での	非ま	げ省てへ	を禁	思想界	世界、 学界の推薦 ぜん	政界では	せらる文
せられました。	許を博し	好	同に多大の	ナの	禮書	51	業也	書を執	で傾けて本	め位置を	化のた
語ったド王自ナドードが出てて第一	第一	4	大いないべ	F	}	5)	し白	に表する	せっか	り住庫	左上

Ì	7	10	宋	此一		H	
l	5	かよう。後年、日年、学界思想界を終了て非常特の経済しき技术戦の前見一切の如く文部省から推薦せられるの禁を高へました。以て如何に本號の價値	たの	依	以	7	
ı		火部	でめ	ŋ	圖	+	
١	3	行か	2	推	書	日	
1	1	けら継	加加	農	トツ	PH	
١		-	けて	世	1 See	¥	
١	1	15	*	5	K	部	
١	-	000	こんか	れる	和	省	
ı	3	で祭	筆	L	五		
١	- 6	を存	5	た	牛士	=	
I	977	てへま	れ湯	0	占	+	
1	- 1	智し	善子		73	五	
١	-	0 0	の問		H	重	
I		古てか	12	7	文	な	
ı		と何	大		业	D	
I	2	は本	好		부	2	
1	6	情報の	許を		第	7	
l	3	日間	博し			MI	
					-	40	

)	でまがない。	良
	でせう。  東京財界、學界思想界を築げて非常時の壁暗しき時本態の廣境の如く文部者から推薦せられるの集を着へました。以て如何に本能の價値(未化のため億蓄を傾けて本書を執筆せられ讀書子の間に多大の好評を轉し	ノ圖
	界者領推	書
,	野生領」 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	100 P
	學が本か	昭
	類の教す	和五
	を栄養した 事をなった	车
	てへれて	月
	時のの	H
	野以同 暗てに し如多	文章
3	き何大時にの	智
	単数 開放計 ののな	句 第
	男領権	三
T	NAME OF STREET	10.5

31	此为	F	崮	7	年
5	变 1	雀	当	n	4
3		E .	70	面	4
1	0	老	E	图	1
4	如1	Ł :	-	艮	月
70	5 4	21	在	1	-
政	部	5	IJ	图	+
界	省	基本	椎	生	Ĥ
m3	0.		生	7	U.
벌	いなり	20		1	FI.
3		Î.	+	DC)	1
7	G.		-	×	X
青	5	4	2	昭	픱
极	37	2	L	和	긭
罪	01	快	=	T.	
70	榮	*	L	是	P
7	2	6	-	牛	Ľ
7	7	'n	0	九	=
非	1			Ħ	7
常は	1	5		/3	$\Xi$
時の	01	7		п	뮟
擊	U	A I		고	
暗	CI	2	P	X	t
7	则	4		部	C
Riv.	2	0		省	4
*	本	H		4	1
賊	就	4		Pape.	7
力	97	3		邾	
필		L			Ä
-				アル優良ノ圖書ト認メ昭和五年九月一日文部省令第二一	15,78

5	此座	D.	廌	1	牛
h	及前	星	規	ル	+
ij	揭	民	空	優	_
t	9	衆	-	百	H
-	XIII	たの	H	K	77
0	文	4:	以	Ten	1
改	部	3	7	闽	
Ŧ	有	堡	推	書	日
H	2	おか	薦	K	阳
ij	推	梅	_	y	-
-	蠡	if	北	30	-
7	也	7	h	_	즠
有思	ñ	書	h	昭	部
退	0	た	1	和	省
开	9	教	2	Ti	
je K	架力	津	L	公	=
7	省	5	た	+	
t	~	n	0	儿	-
非	2			月	T
811	しか	雪		_	五
Ď	0	0		п	뫏
P	以	間		岩	-
E .	7	15		X	九
7	知何	2		洲	IN
	10	0		省	1
ķ	*	好		4	1
裝	業	許		Patrice Patrice	7
り自	の	含		弗	
칠		L		I	虧
2				アル優良ノ圖書ト認メ昭和五年九月一日文部省令第二	10000

る年推	盆八	
此が薦	了年	
改五祖	n+	
揭民完	區一	
の来へ	百日	
知化一	及几	
文た以	DEU I	
部めり	四十四	
か業性	書出	
らを歴	上附	
雅翔ー	000	
275	メ文	E.
ら本り	四部	
であれ	和省	
の教ま	干圖	
栗筆し	在計	1
着らた	-	
nn o	九工	
よ課	月上	160
た子	- 1	186
000	日歌	aure.
てに	文」	155
如多	部名	
何人	省以	M.
本好	合つ	533
雅評	MY C	1377
信機	界一	. 1
る此度前提の知く文部者から推薦さられるの集を省へました。以て如何に本盤の價値 生が哲學民衆化のため喧響を傾けて本書を執筆せられ讀書子の間に多大の好評を博し推薦。 推薦。規定エニ依り推薦。 せられました。	盆アル優良ノ圖書ト認メ昭和五年九月一日文部省令第二八年十一月二十日附(文部省圖社三十五號)を以つて「社	10
		-

が神	Th:	NG.
哲唱	1	
學規	ルナ	1
民定	像一	
本二	自日	
OH:	7	
7: 12	TEN L	
めり	國一	
堡推	書日	
克族	下册	
100	30	
计计	DC2-	
7 2	X	
42	四部	
るれ	和省	
執ま	工圖	de la
筆门	光量	58
さすっ	中型	All o
no	九二	18.35
1	HT	. 121
書	五	
f	무	
100	H	
12	文、	1500
3	部を	
大	罗以	
42	見つ	
	TIT	31 1
12	第一	
博	アル優良ノ岡書ト認メ昭和五年九月一日文部省令第二年十一月二十日附(文部省園社三十五號)を以つて「社	
L	-AL	1

が馬ア年	
量規ル十	JE .
英正 慢一	
化二艮月	
たは	
めり国工	
書作青日	
を偏り門	
けせる	
本らい豆	-
きれ盟墨	
教ませる	
業し岩野	
らた。	
1 0十	11
青 二五	
の日気	
間よう	为
多部を	
る。省以	造
好合つ	
許強て	
神 一計	-
が哲學民衆化のため障害を傾けて本書を執筆でられ讀書子の同に多大の好評を博し恵規定ニ依り推薦」せられました。アル優良ノ圖書ト認メ昭和五年九月一日文部省令第二年十一月二十日附(文部省圖社三十五號)を以つて「社	(二二四)村寿區重り
CONTRACTOR OF STREET	STATE OF THE PARTY

1	正
の	德
	著
印口	三四百六餘
推文	到判
圖部	設定 個 料一
書省	十二十 機械
	70

第さ交渉を有つ行事が非常

統制意識の誤謬と

日滿經濟の再認識

在東京

般に亘り、所謂江

て宗教、政治、娛樂、社交の部序を應用

らほど、この自然力での疎隔

者が科學的眞理で信じた點

三月三十一日を

ルリ・デー

米國西部商議が提唱

其處に人物の聴跡のみで

考ふべきである。科學の進歩は、個内人口の激増性に鑑み

二月

に残る機會を少からしめ、更に

一年九和

**企須たわが、文化の進歩で共に** 文要素たるこでは今更収々説明

赤軍兵力十四萬

桑貝子には蒙古騎兵

フスクにあり有名なるブリユツーツク方面よりこの程亦の色海軍一めてゐる由である
軍の軍司令都は沿海州、ハベロー等職職レーニングラード、バルチー着、長縣院は経々極東の軍艦を蹂躙が駐。起してゐるが右赤色 へル將軍が之を統轄してゐる 四千名が浦 鹽に新に到

浦鹽港に潜水艦十隻

電信料の改訂

拓務省で協議の結果大綱決る

一月一日から實施か

活際式が段々人爲的ごなり、

旋供するに至ったのは喜ぶべ

のみでなく。先往民族間にも

者間に常識化され、獨り我が邦 をなる行事の一つである。かう、 後ある行事の一つである。かう、 では、一般を住

劍氣縱横の滿蘇國境

運動は、満洲の氣候風土に適應

た生活訓練上、

でせたが、積極的に勝質な語 『ヘルピン十九日黄同通』蘇戦監に大戦を提邦及が連集所図の国境一駅に大戦を製部してゐることは。 原が極東及が連集所図の国境一駅 の知くてあるが右につき書字新聞 の制造に使れば、清楽、園境に 集中してゐる赤軍兵力 は十四萬でその内容は大陸左 

オ方面には参兵三個師園 一、パイカル地方はネルチンスク た中心さしてボルジャ、カルイ ムスカヤ、チタ方面には参兵三個師園、 簡師園、 物兵一個師園 は潜水艦十年

下に蒙古騎兵大個旅 悪能能をの正式突然の上次定すべ子には赤軍將校統率のついては近く上京する館職重役で、内外撃市の間境方面にる桑貝 するものでみられその質権時期にクーツク方面には騎兵一個帰期 れてぬないが撃倒の引下げたおき、ウエルフネウジンスク、イル

脚を決定した、その内容は要表さ を関い、福重交通課題、無井鵬鬼職 が重なの来欧江菜の大 多分二月一日から賞権可能さみ一ちる

中學難。對策 百九十名定員增加

の種の事件は枚単に遂なき有機、満抗日運動なならつと事件・としたとはないます。一を発見している。

入し同地方にある英人

今後の日米為替

落着點廿八

港外着像定

70 11111

八八四四

堅牢

一册二四字錢

列車で北

高温高

**三**松

海嗎 呀 医啡片

治療開始

財前に迫つた大連市の中等學校入一學能は百九十 きのふ學務委員會

十一日アメリカ合衆國を代表して日本主修交條約を協定し以てて日本主修交條約を協定し以て日本の骸港を合衆國主の通商の日本の骸港を合衆國主の通商の日本の骸港を会衆國主の通商のに大なる發展を來す基を描いたので太平洋岸における通商貿易に大なる發展を來す基を描いたのである。而して一九三四年三月十一日は神奈川條約八十周年記念日に當るを関でアメリカ合衆國における通商を確か八十周年記念日に當るを関でアメリカ合衆國に日本並びにアメリカ合衆國に対る通商を確か八十周年記念日に當るを関でアメリカ合衆國に対し、一大統領の宣言を以て一九三四年に当るというという。 要職は百九十名の定戦を痛やしてごうやり緩和する見込みがたつにごうやり緩和する見込みがたつに 

一つの安定點へ乗へ になり從つて弗賞は になり從つて弗賞は をあらうが大勢は低 はあらうが大勢は低 はあらうが大勢は低 は本質的に何等の變 は本質的に何等の變 は本質的に何等の變 は本質的に何等の變 なって統大勢は低

原料地さらて日本なで 立能差別を誘ふ所産さ

要は確連、融合、調和、協力等々を設定して合流せんさも、制和、協力等々を設定して合流せんさも、何もかも一律のもの者とのであるべき響がない、高いと、一般のものであるべき響がない。高いと、一般のものであるべき響がなら、何もかも一律のものであるべき響がない。高いと、一般のであるべき響がなる。調和、協力等々を表演を表演して合流せんされる歌声を表演して、高いというには、高いというには、一般ないのでは、高いというには、一般ないのでは、高いというには、一般ないのでは、高いというには、一般ないのでは、高いというには、一般ないのでは、高いというには、一般ないのでは、

**電頭に基くもので、この鳥めに合性の彫画に供る欄自的販品が態の** 

かくてはならぬかってはならぬ

の標準的要達を無視する動勢。ここになるので、その結果は既成

製水冷藏工場工場計

· 主馬 大麻· 横南中技師佐藤實事務所

目論見大要御一報次第無料設計

ノ上圖面豫算

令定期後場(單位終)

が 票 弘 調 はなるも銀塊先高見 く五六十段高で百二

完 於 和 病 科 科

地醫院

話セナ

クレ

EE

出 來 時時時 高二二二

隔が有るので、関東州及び滿に日滿間の經濟的現實は大な

ヒ島を甲立國で爲げべき旨を主場と「獨立を計密すべきを主張して

東京大倉科金

てゐる▲此の協

のだから、



を整へて、概然を あちゆる登野事件の を がち、登野に 終く に いながら、登野に 終く

(版內市)

宣傳運動漸次 實効を現はす

獎勵

住心さか強める為の保健方法も 地でが、それだけ利害観念さ安

著人の機能に使れば、滿洲は 決して不健康地ではない。冬朋 の或る短期間を除けば、日本さ の気候的差異は幾んざいふに足 ちぬ。然るに先往者さ比肩とて 気候的に活動力劣り、若くは疾 病者多きが如く云為する向ある は公論でない。それは日本内地

**肉糖的に然く脆弱な緩尾を愛見** の田間地帯に来住した人々には 内地の同じ農本地帯からこの地

に渡来した一時現象であって、

未だ自然生活か**説**しない農本國

戶外生活

0

分が植民地の新基調を歌聞にし

時には適調の自然への受着

女の順中には、

社

鼢

別人の智顗にる一ケ年の決算別 は、現在態年末に際し、從来滿 な、現在態年末に際し、從来滿 ◆ 牧入印紙の品切

の品切れを來

これを重視、實情調査の上離板を

市政擴大

小川市長本小川市長本小川市長本小川市長本小川市最近市政調査の作品を表記で東上本

のたがは、日本在北支電池ではての標準に関するこ共に平純を持たの構造に関するこ共に平純を持たの程を関した、右の事代は寒暖線

灤東地區

總局學童に働きか

大豆强保合

な中心に産業開教も急速に た一般さなり日浦協力王道滿 た一般さなのて滿洲國建設に なり日浦協力王道滿

◆大豆(帰保合)単位

排日運動再燃 土は鐵路の安全からたモットー をより徹底せしめるため

目に餘る事

用するここになり新教村書からこれの変に織路変調を教授材料さして採 奉した機局警務處八木浩第 『東京十九日養園通』特金端洲國 『東京十九日養園通』特金端洲國 派法制度調査便さらて昨年夏より ※法制度調査便さらて昨年夏より ※法制度調査便さらて昨年夏より の筈である

**剛東廰辭令** (十

◇現物後場

月 から







方田 合資會 社 (三共株式會社製器)

者に豫防的に用ひ

初期の疑ひある思

不六不七七四三 五九四三 申〇中〇〇

七七四五

\*

五

况子自己

のがなくなるのは何

来ない課である。

せ続まし

関東側盤廃主事 (編集) さ を 通見無見 (編集) さ を 通見無見 で うなものである で うなものである で うなものである で うなものである で うなものである で うなものである。 で うなものである。 で うなものである。 で うなものである。

することは冬期の克服といふよ りは寒さの禮巌の池である、官 上リンクは健康の池である、官 民一致してウインタースポーツ の隆昌を聞れ

本午後七時一分 講演「寒さの禮談ごサインタースポーツ」開東團體研主事山本談 等太 年後七時三十五分 マンド リン合奏(イ)「吾等の冬」 大山芳郎作詞、高津敏作曲 (ロ)山岳風景「登山者の合 唱」滿籤音樂會演奏部員

ニユース、職業

株式、各地相場) 二時五分 相場(錢鈔

戸外デ

大連民政署長 御影池辰雄

一、神さなする者は水を恐れず水に親しむが知く、ウインタースポーツを改成する 寒さな難譲する 寒さな難譲する

山本霧喜太

離邦人の健康増進法

タースポーツを確んに

はおいを卵の動音生活にあ 人の疾病を解する多いと 敷脱をしまくない、 不燃酸 競技をしまくない、 不燃酸

昭和六年以来戸 れが紫薫策は戸外に出るさいふと とない、不健康の殿 であるのだから戸外に出る方法を がまさら ない様だ、一般 これれば戸外デーの必要はなく でない、不健康の殿 である、戸外に出るとが重要である、方法で はれ出したでう してウインタースポーツを推す、 これが表示をものでするの である、戸外に出るとは音に身壁上 ない、不健康の殿座 のみならず標準をも膨発にするの かならず標準をも膨発にするの

ひつい

(3)寒さか醴波しつ、ウインターは、(3)寒さか醴波しつ、ウインターに出かける人々の一群に出かける人々の一群に出かける人の一群で、

**本午前六時三十分** 

ラデオ體

放送番

月二十日)大連放送局

本午後七時五十分 女野へ(イン戸外生活奨勵歌 〒 の冬」(ロン「スケートので、高木隣道作詞、高津被高木隣道作詞、高津被高木隣道作詞、高津被高木隣道作詞、高津被高米隣道作詞、高津被高米隣道作詞、高津被高米関連法」南浦洲の健康増進法」南浦洲の健康増進法」南浦洲の健康増進法」南浦洲の健康増進法」

十二月

たが私も同感だ

たや

一年九和昭

精神的に自覺を促せ

白粉の鉛分

**對局者のことば** 

林田 大連で郷い郷いさい

をの滅は黄金色に悪化する をの滅は黄金色に悪化する をの滅は黄金色に悪化する をの滅は黄金色に悪化する をの滅は黄金色に悪化する をの滅は黄金色に悪化する

誘導方法 として

外生活聯座談會

(五)

間でやはり父も母も外へ出ればな 既ばかりを外へ出るこ云つても 我々はこの駆響ばればならぬも子

家庭

か松鹿を開けるりはにいかす総展脱を掘って僕たしてあるのだかる 足を持つてゐる我々が外へ傷て行

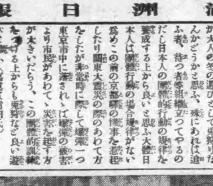
棋院季大手合戰譜。第十扇)

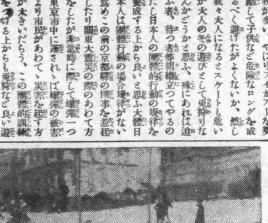
健康慾を養成

建藤 私も二、三年前

人は膨酸行動の場合趣能がない成する上から良いさ悲ふ大機日

が大人の冬の遊びさ 、待つ者等組織立つてやるの して見得りい









ル箱でご を持たぬ子供のため 11

そり

王角

寒冷と痔疾

細野 全くロシア人の智慎は できてからないて外へ釣り出す外に飽 りに本社から大正廣場まで毎日表 徳さを以て外へ釣り出す外に健立藤 さつき様田さんの興味 も要するに精神運動が必要さらいものと思ひますれ、戸外ア 

三間のコー

のでりさし、鬼せてみたさころ素ののからなどで、鬼に難しがつて避んでゐる、斯く というの知くスケートを持た口子供の為

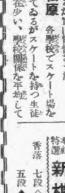
香酥

州生れですがそりに乗る職人生の

るがあすこに一夏米る人数は二十 夏家河子の海水浴場を翻かつてゐ があるのではないかさ思ふ、私は 特選新棋

戦争

五段▲塚田正夫







の概率車内に超つた事代。新城の ドラマ 髪臺車

「なっとなった。 では、 これでは、 
と、なるべ です。 尤も所無数や序製の場合

出来ると思ひます。(小松野であること 近生業」といる挿入業があり「小松寺返青」の外に「小松

の分割がら起ることが名 紙製中の直腸の壓迫や船人病 元來が人に特殊が趣るの

(効主)

風な影形心などは微繁して

寒冷既に來る

社會名合置玉 鶠 舖本

主治效能

持疾増悪の時

速かに本葉により 石寮の安全を期が

## 婦人の痔は

婦人の序奏は場所が場所 冬期惡化する 羞恥心を清算せよ

Δ

ーは禁物

キーに行く前に痔骸そのもスキーに行きたいならば、

取返しがつか 怖れがあります

是れには キ、メ本位の なくなります

真効散を

常にお備へ下さい

風邪は 要症の なほさねば

につねぜか 要症を与れよ



戦の跡

機危の者患瘻痔 \*すで目駄は當手な息姑\*

威脅の冬

痔

油脈はなりません。

まづ手術を

症の手管として

痔疾中 の難症

は悪歌な特殊を放出する結

ある 動師の手に掛れば全治心

保存療法師も乗物の力に俟つ外あ

痔疾の研究

一蔵が保存されてゐるので化態に生物の疾動が保存されてゐるので化態に生物の疾動が保存されてゐるので化態に生物の疾動 能を建し易いので、特に

痔瘻の苦痛

てゐる人などは襲ひ來る寒さが 外 には木枯が吹荒び寒さ なるやうですが、寒さ 比のものでする時は肛療の苦痛は實に深刻無

無数の變孔を築つて影響を漏出し







疾患者はどんなに概能でも決して であります。小松野 一下水炉等速平乗」及び 一下水炉等速平乗」及び 一下水炉等速平乗」及び すが、例れも等の病患能に作用し て苦痛を稲げ、藍を吹 か うした保存療法を行い 本館は東京日本福區本町玉置 家庭の療法 際に配す

心臓けることです。

本館 師 東下京谷

△五○○米

スピード

で四、二著吉野(撫順)黒田( で四、二著吉野(撫順)黒田( 一砂五、石膏を単

ケホ

早大全勝一

至撫順制 覇

銀盤上に熱戦を展開

撫順四〇點华、早大二二

が困難な所より昨年

地には現在市民大衆に野、館及鞭樂館さい

日

洞

鐵嶺戶

外デ

熊岳城の戸外デー

營口戶外

【族庫】二十一日全議一齊に行は 旅順戶 版記

人に多

民族の特長か缺陷

カコ

引立たずは下脈論さしてつたりするため映画ファ

性

坂門膚皮本際

三拾銀場

**技衣 裏 相談**用 三浦嶺 日陰町 さかひや電五四三七番

を映画等し

日案内

が多く異に不感の災禍による

の自殺者

順戸外デ

一日一人短色となるから

鞍山の讃

大師立場館の株式の

不用

イアキ町五一 川崎商店 出高賃買入 川崎商店

近江町電停前 電二一O四七番 一大大河 東本順空前 電二一O四七番

整備中であ

邦人荒し

十二月にかけては却で

の伍堂院称樂綱所出長はその後東を得て大倉山首脇着さ右問題に脈

其他の要称を帯のて顔脈米上京中

伍堂社長消息

も機能なものである

ののに歌

一日島の城内居住質屋業服飾マス「開東」際風い窓湾まに昨年四月十

事な(こ)が率

電車には片付かねが一面親會社 では上げけかねが一面親會社

主教宣教師ルボウ氏に引奉され小八宗子村の姑娘さん十七名が

犯罪捜査の便を計る

京警察廳の英斷

会議の結果最も有効なる課師方法 において日清關係各機關集合課院 において日清關係各機關集合課院

本品解談海経療経典店 明証監督株式會社大連代理店 日本 或自社大連代理店 日本 或自社大連代理店 日本 或自社大連代理店 日本 或自社大連代理店 東 客信 丸 一 商 電話四二六四・五八八 大連市監部通子支續 ※ 報切符發度所 ジャパンツーリストビューロー 大連市監部通子支續 でで、カー 一 商 を 電面五五五四・四七一三 でで、カー 一 で でで、カー ー で でで、カー で でが、カー で でで、カー で で 、カー で で 、 カー で で

【議論】天然痘藏出で各地が骨殿

女中 入用十六歳より十歳迄高 女給 撃集、二十歳以上月東百 郷以上窓町送れ

恩給

得利格諾 賓

鐵嶺の種痘

に證票

奉天に續發

れは従来殺人職 都警察職では

登録戦略なるものを戦争した、これをいる。 勝者は首都駅 祭職に出現せらめ為一 を検査すれによる さ続当なる 職主のある勢 一次定したれによる さ続当なる 職主のある勢 一次定した こ る 費用は

鞍山に映畵館

近く新設さる

る費用は一切官職

日神戸無磁サニ日春連神経の像定 中二日 辞報 前出級中の 中二日 辞報 前出級中の たが、町民一致協力と消火に

の際真を貼

邦文 午前・午後・夜間 山脈道 日本タイプライタ質社

中書 邦文タイプライターの印書 邦文タイプライターの印書 北京熊常 小林父七支店

地金銀白金

マプライター

牛乳會

0 邦文 タイピスト短期養成 大連市大山通 小林父七支店 とスト英文邦文華文知期 ピスト英文邦文華文知期

智字 宿 本央公園電符

整

[D]X 光線應用

五 大連牛乳株式會社電四五三七番 大連牛乳株式會社電四五三七番 州 バタ、クリーム 海洲牧場 電話六一三四番 ザマンデュウ 連鎖衝線原通り 日露洋行 電ニニーニニ 本病 には伊勢山薬局の…… を電話六八二四番 地方弊局直送 電話六八二四番 地方弊局直送 を話六八二四番 地方弊局直送 水蛭 有ります 大連動場解根本薬局電七八六二 大連動場解根本薬局電七八六二 大連動場解根本薬局電七八六二 大連動場解根本薬局電七八六二 大連動場解析を表面である。 牛乳 パター、クリーム

治療お望の方は 専門の大気堂へ 卸出立衣裳 コート

京銀道事務所の指示により今二十京銀道事務所の指示により今二十次を 会、関原署七名計十六名であった 会議論 無治罪権内倉堂では新 会議論 無治罪権内倉堂では新 会議論 無治罪権内倉堂では新 の行きれたるが受験者は親領養丸 の行きれたるが受験者は親領養丸 の行きれたるが受験者に終て の行きれたる甲

自動庫內地引揚に付至人

番談のる

モミ

治

和金 各種提灯材料即周短 大連市場代町五番地 大連市場代町五番地 大連市場代町五番地 大連市場代町五番地 大連市場代町五番地 大連条内間 東各店前島券育買登局株式現物店 東各店前島券育買買入 一世 大連条内計

ミシン電話六六八四

店

朝鮮、北陸、北海道行全島公気船敷出帆 

● 專紹荷役所(大連山 進) 院、(川行)利道第一段大時 龍口行神納丸一是古美時 龍口行神納丸一是古美時 北一行神納丸一是古美時

作 理 店 (新山東 一月廿七日 東西 店 東東行 東山東 二月 三日 大阪商 船條武大 連 支店 電話四一三七番

マンへ英國シラツンオブンペ英國が正の機とより入る。 一家 大連市機花臺一四九 一家 大 商 全 一家 大 商 全 一家 大 市 全 ジャバンツーリストピューロー 大連案内所電話五五五四署 無別行(監 橋 丸 両主音楽館行 東州) 大連案内所電話五五五四署 大連案内所電話五五五四署

大六司

大阪商船株式大連支店業所の開発部の行政商船株式大連支店業所の電出の人士の開発部ので電出の人士の関係が、第二二十六) 

活版·石版·寫眞版

山 大連和大地 大連市市 大連市市市 

邦品の宣傳

貿易館宣傳員を養成

(五)

社員會奉天聯合會

(六十餘氏)

百貨店にあり

酒本舖出張

帝制請願奉天市民大會



## の電氣需要

過去一ケ年に一千萬、口の激増 建設され行く

の文官也も近く監修し論思ない際が二三ケ所あるがる

がった所あるがとして、後します。

に倍増せん

電振りは後無戦山家一年の年高れ 電振りは後無戦山家一年の年高れ 地帯川花館の般

時は春

藝妓、酌婦、

ペンさ入礼れて

D

駈落、拐帶

吉林省宣撫班の活躍

女車掌の募集から

運轉手達の罷業騒ぎ

拉致邦人の 身代金要求

白濱瓦斯專務語

被服の支給

酒」ハ、開祖以來三百年ノ星霜家ノ醸造ニ關ルマムシ酒「素命

往音ニアリテハ、伊那

ある。伊那の谷麓一

ノ靈能ハ化」等ヲ遙ニ超越ス。ノ騙音ナリ。養命酒ハニ品ニ見の相音ナリ。養命酒ハニ品ニ見の相音のといる。人病弱者を対して、養命酒ハ全國ノ有名樂店ニ 起死回生ノ靈酒トシ

内協於

淡尿器科 皮属梅毒 レンドブ科

医学博士

専

一郎

西広場中央館二 東京編科医学士 北届内 東 電話22990番

入院室

電セセセ六

喧嘩の秘傳 犬の横綱

八は、みな知つ

他の滋養劑で効なき人々

● 鹽澤宗閑先見の明

ムシ酒に非凡な效あるを知りても

蛇のタタリ・

(、肺ろくまくの人、胃に弱く痩せた人、そのほの肺神經等弱の人、男女精力減退の人、 螺虫貧血

淡尿器病

婚禮用品

型新州半年新

ゑ進

0

ド

パック

生殖器障碍

**浪速町** 

スグ御試飲を希ふ こんな客態の人は

今日は、数差別肚痢は幾通り

酷寒奉天に一

二百圓を

扱き取る

信州鹽澤豕三百年家傳秘法 日·米馬賣特許 高山藥草 深山仙仙酒 各博覧會金牌受領

七種合體



測量機製圖 用品 内田洋行

一何と痛快な

集めて其最も有効成分に付各種の研究と試験を行なひたる結果特アスモンは古來の各層が利達集中の必要としておつた集用植物を 人であるのみならず。様に

豪な氏に表 百 雖 入 一六0 て歌がされております 喘息さ一般咳嗽鎮靜劑 製造元 發剪元 順天堂醫化學研究 五

忽ち精力を増すいる

人き弱力體 覽御乞非是

化學藥ヲ

鐵道愛護村總會

功勞者を表彰

八日大石橋で果

超統スス 世 出

すざいると、逆せて不成機になる云々。……原籍でさせると云ふが、その奥へ加減にコッがあり、置させると云ふが、その奥へ加減にコッがあり、置 部落は、他國との交通不便な流 の期間はマムシを生気

ノ如ク古キ傳統ト正シキ効果ヲ 然シ乍ラ、本邦ニ於テ、マムシ 然シ乍ラ、本邦ニ於テ、マムシ 世ニ强壮薬ト稱シ、滋養劑ト

售家鹽澤

大連

若狹町三(西通入口)

川野洋服店

既製品新聞

どんな傷式

取り差額

を戴き下取交換を致します、既製の破れた服でも高價な價格で買取 桐

御買上の 製造元にかぎり 一四尺尺三方桐三三方桐三尺尺 一一寸槐桐三三方桐三三三方桐三三三方桐三三三方桐三三三



又

警視廳から六名來

大連署の交通禍防止

## 共同

ケ月以内に太平洋方面で

に接したので、これを承認せる旨十四日全國に難し放送した。右放送は十【東京十九日養國通】驚國政府はルーズヴエルト大統領より電報で二ケ月 注意を喚起

**診會の處女演説で特にこの點につきロシアに對し注意を喚起する筈であるロシアが日本と各属さの離開。或は國内宣傳のために種々の恶宣傳を繰返** 

返してゐる事實は日露の國交に態酸觀あるものさして窮田外根五日のスエーデン各級に擬觀され注目を撒いてゐるが斯くの如

戀男わび

止めとくわと女給の言葉に

### 學良 男裝の麗人芳子嬢に救はれ

忽然新京に姿を現す

满

日

見えた。

給水塔

喜びの胸

まづ日程の半分を見事突破し

工大自動車隊奉天着

沿道な響響され同日 二時奉天城内に変をある

喜びを消血に遊へ撃段の に勝ちれ御圃(日本) 「新の學良は牡年血氣に れば學良の數々 れば學良の數々

配きて来のの体験だ

途中 中央順品

ペン・死の終

に死骸があるのを襲見せるし を恐れて今日まで口外しなかつ れなかつたものである

東京大相撲 八日目勝負

機を駆け得たのであった。

7. 刀瀬ノ 1海石若川里湊 「田を関連」
「田を関連」
「田を関連」
「田を関連」
「押も出も」第 ノ山 (海せ倒も) 第 ノ山 (海せ倒も) 綾 州山 山水 川川 山水 川川 山水 川川 山水 川川 山水 川川 山水 (東古のも) 射水 川川 山水 (東古のも) 対 (東西のも) 対 (東古のも) オ (東西のも) オ (東古のも) オ (東西のも) 日棄に選んだ死の旅

一文字

十錢

世帯・大連伊勢町舎野田

掛

0

大成功で滿洲

御大の高田會頭なざも従来日本

早大校友會 早大校友會

海軍 年記 東川州 リアニ店紙具文地各

界各國

五錢 五錢 三黃柿黑 小倉 大きん能 ライニ るので

色

最

白黒)

四五 食料品 五 文字に約四寸五分を振き

三十尺餘のマ 三十尺餘のマ 三十尺餘のマ 一時頃沖待中の七百

産ョッ •

鉛筆

グレ 天 丁 アチー で、三〇 九〇

日本各地名産 3, さよりいりこ ぐ味淋干 较 袋 六五 四五 0 9

喜久屋

路

۸ 0

六

七



公二、催告 公二、催告 大連市平順街拾五番地 中立人 號昌和小 王 報 行 書 爾昌公司 報 行 書 爾昌公司

ロム 71

二月新譜

一十日(土) 午後二時、三時半、七時 於三階ホー 會

浪速町

取締の完整を別する

旅順へ入營兵

なこさが出来るであらう 三期待き 戦現の睫は市民な交通地獄から教

特別放送 満洲國政府では

ンヘイグウェスキ \*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\* 南滿洲鐵道株式會社 the Tasto Joy of 瑚彫刻界ノ 雲 栗 御菓子の御用命は 吾妻饅 珊 くるみ饅頭 饅 DIMPLE デインブル 人者笠井青風實演仕候

医学

良B

心淋

肋膜炎 入院造意 **胃潰瘍** 易肺門

實彫演刻 Ė 賣 會

五〇〇1 一、五〇」



1935.6

口

觀察するのは早計

川崎卓吉氏の意見

りさすれば、糊たしいい語でいは

のい如く誤談せんさ

緩衝地帶

つてあるなら、良いに決まつて

帯を

ありがたう。

八日黄 通 十九路

地域の知さらこれが問題さなつてが危機なりでは今日が危機なので

に生れてゐるのであ

年を語る座談會

745

恐らくは不成所に総るから知れま解釈の曖訴は今日の叛勢よりせば

で為して居れ

は常に怠ってはなら

無論國家さ

河 道 山脈緩調

立に得るさい

(計画工)

百使節江防艦十二个官尹華乾令將以黃中一滿洲國海軍使節入京

へ京さた、富貞は尹少将 いる我海軍の詳 。設視察を は黄中の張上尉さ共に日本

制度司令に低づられ態東北軍を南へれ、監避撃起が安飾、沙南、赤北州出戦の緊急は徹次北支にも現は、

ったと聴じか遊んで移転に膨する に北支を破ふの歌あり、若しな客。何世間などは勿難反野を聴 の常王態軟の歌さ共に今や温以客。何世間などは勿難反野を聴 の常王態軟の歌さ共に今や温

滿洲風海軍最初

구기

神國魔主郷職主の職に転転してる に播瀬された

舊東北軍將領愈よ

南下移駐を應諾か

中全會議提案

合會

僅に甘件

満洲國ミの關係微妙

が比較代表線を否認せる事態にも眠み断然之を否決する事に大勢が傾いてゐるので。墨譽遊蛇正發けで却つてその目的と青雕する經界を生むものなりを機力反對してゐるので、欄がら此等の意味に鑿み且つ響きして駿門に反對多く、また繁華を他歌樂の新樂發力に選舉區制を現行通りとする比例代表も影響を禁し共に仏跡元末この教は意識自身確豫大電等が中心さなつて假成せる民政憲系の案であるのみならす、比例代表も墨響を禁し共に仏跡元末この教は意識自務確務大電等が中心さなつて假成せる民政憲系の案であるのみならす、比例代表も墨響を禁し共に仏跡元末この教は意識自務確務大電等が中心さなつて假成せる民政憲系の案であるのみならす、比例代表も影響を禁し共に仏跡元末この教は意識自身

あるので。 墨原法吹正窓は 監修に 墨の意向に 墨み且つ 墨に法継

兵器整備を主眼

師圏の増設は行はぬ

際門務職務次節等が中

界 水 鈴 人行發 治代喜 本橋 人幀編 縣 武 村 本 人剛印 地番一批明顧公東市連大 社報日測滿 社會式練 馬行鞍

項中滿洲職像に野さ

日養師通】体館明け解

る陸軍職保

關東軍產業統制

鐵改組問題

部で研究とたものを同政権より削減の友誼的関係から

滿洲關係三問題

成して撮影する事は歌

あるさ

してゐる

万數割一

市明

年豫質

呂長官の

都市

計畫抱負

陸軍當局の答辯方針

## 行獲日九十月

### 《東京特電十九日發》 邀發空繁之地除代表歐を食 議會提出覺束な 樞府の大勢否決に傾

中央案は未だ成らず

九日登画通】職東軍が中一ケ年の長日月を置して研究作成し

D

は幾多の不備さ無理の監が認めら を開かす内 機能を遂げた結果、理地吹開窓に ぼすため圏 実際ではその内容につき腹形なる る場合には ではその内容につき腹形なる る場合には

十八日午後端部歌新郷舎倉役兵の『東京十九日蒙國語』或欠金では

判省境の紛争

劉關方面の宋軍撃退を機會に

滿支間に交渉を開始

政友會幹部門

諸政策研究方針

宮政你調育會是

あす全滿一齊に擧行

愛に近し

しの合称扱きで呼にすぼりに挨拶したがけて、典子に

ちょつご頭をひいて

物中心主義に 社員養成 を 鐵道部の實行具體案

中堅

現提

全く際世の

新展期に客天中壁校、

語研究さ日本の交物制度

事天持電十九日發了滿洲人 志望者殺到

一般の負擔増加せず 一割州收 代費、物件数など終二萬間を要十二萬間(二ケ年艦被事業 港の一大昭城で十九路里職を読 陶參謀長一行 臺灣に立寄る

社会課の養育

憲兵司令部

人の後を追び同地に赴く途次京寄 部管下の異動は二十日左 異動內定

定の知く

日本語科入學

黎明の感練鳴り渡つて

工大生耐寒自動車隊

〈響樂を中繼放送

では第六と第九を中繼

の れる いい 制料 さなら うさ

の新年互禮會 薬に液 原志社

時から六時十分泛策九交響曲が放

日午前入時から大連署議堂に於て 上閣警疫署の高等科生試験、大連、水

分迄第六交響曲を二十二

ン全部を演奏し

リン放送局から

幸役

日

悪辣な取立

證書を楯にし

偽造國幣印刷 に地下室を設け 奉天で一味檢擧さる 刑事問題化するか

自殺店員行倒れ

■ 医軍では昭和六年九月十八日以来滿洲上海融事堂、天池事態のただ。 ・四十一名、上海事變職死者は白州大將以下六百七一三名、負傷者五千二百十八名、支那駐電軍戰 ・大三名、負傷者五千二百十八名、支那駐電軍戰 ・大三名、大都里襲隊の北海死者は

海山分院に入院させ

日十二月

一年

しいのを登見

作にて二十一日果行

吉田氏側の敷金問題

れ、海外駐割財 【ハルビン十九日養園通】十二年大蔵省より英 現在判明の分

早大對撫願報 【撫順特

暖い冬のお呂牧は、 連鎖軍中山婦人服店

キング・コンダ 六十尺の太極物





北西の風景り

各地温度八十九日

天気子報

課・小単生の練習

旧母を訪ね

滿洲から上京

を破り

間違ふ

明治耐食の麦戸碗 腹もて井戸に飛込み自殺した古井戸の中に日本人らしい男 お井戸の中に日本人ちとい男が割から附属地震兵分隊に「皇姑屯の十一曜日日本人 【奉天特體十九日發】十九日 割腹し井戸へ 一時年頃滿洲國際皇姑屯分遣

費ひ込みから厭世心を起し

上大會

は職では職々総維事情あり共享で 関を終まれた上署へ属出たが同航 を終まれた上署へ属出たが同航

に精通せる者の

天津丸で盗難

知病知冷

式井白

ツンドラ特製

新案特許

康

沿絲

森賢吾氏逝去 何つた物選筆 東稿 てるたが十九日早

護難旅客の

大相撲九日目取組

条色、洗濯、カワウソ、猟、色揚 毛皮ナメシ

品質精撲量目正確、配達迅速は一の事 和洋菓子で奥茶の店喜久屋 水炭の御用命は

覇を狙ふ醫大軍

けふから東京で舉行

界賑ふ 大同窓生

ト数定に関する活躍は非常な のであった。同和二年貴族問題 員に動逐せられ今日に至った。 のである **審夫特電十八日難【市内棚町三** 痴話喧嘩自殺 職所事件の資価者パリミンシ新歴夜の小萬子附近における関展列車

本二百グラムな無下し苦悶中を十つ負別に且下不明。 地枕食店一混字料理人東京市生 郷國電燈船籍間鈴木嘉維氏右手火 地枕食店一混字料理人東京市生 郷國電燈船籍間鈴木嘉維氏右手火 現場に赴き取調べをなすさいもにさなり属出により率天器から係官 慘澹たる現場

美味築養の

試験準備の

明らたがその他は不明である。のを養見らた」さの無知に、信司別車には外人は多數ありらものを養見らた」さの無知に、信司別車には外人は多數ありらものを養見らた」さの無知に、信司別車には外人は多數ありらも ゆいすり

奥附女中人用 奥附女中人用 東附女中人用でして市内に確宜保護人有る方に永人御来談下さい大連市西通七八番地 火傷、痔疾等の妙葉 ひくしもやけ切傷腫物

部〉大連伊勢町·電五三三七番 古 大連山戦道·電七二二六番 月 堂

継味のコーヒー店カステーラホールと 政

酒場ミス神口

カファー ミス神中 わが大連の「アルト

キュービー

マヨネーズ

置い頭なる

の幾夜が、

日

高砂會發會

機は、機先を制せ

社論公央中 5道號議警衛定

朝の陽光が、濡れ縁を雲母を掛か

は、やつて眼が開いたの部屋

等の中でがられてゐるや

日活「忠臣藏

急よ製作決定

(29)

心も晴れる。

い新春の微笑

ト加茂で「冬木

◇笑ふ巨人◇ でなまし、ヘレンゲイ でなまし、ヘレンゲイ

るやうな悪難の職は、船のにくなつてるたが、夢でも

忠方衛門は、「魏で二人を遠ざけ

二十二日正午

觀世會新年會經濟

觀世會發會

道 指家大流

張·男龍川 代和 島小·子峰

作特超代時マネキ塚簀



員滿日連

料金四十錢

演主堂怪岡大 あ

· 鄭三榮本松 演主子麗水春 旗

。皖

は坂

免事中歌作

この景店にしたりかって

写門 (大铁细卷

頭窩窩

中央國旗店

者祭經

盤後藤岱山

効力本位

滿

映聖

阪東妻二郎·

櫻木梅子主演 原作峰銀平東陸史作品



中野英治·高田稔·桂珠子主演

人間清水一角の赤穗浪士に寄する好意は火となつて吉良附人と争ふ中野英治・高田稔・桂珠子主演 白鷺村 田 實

青春街以上の興味を持つ巨匠村田賞の敢て世に問ふ絢爛たる青春口 マンス篇!

大然俄三金料

コダックアンカ

治 事

泉

小

堅牢實用的なハンドカメラ

乾板及フキルムパック策用 十四 號 大名刺钊 大手札钊 ラヂオナーF6.3プロントS附 各寫真材料店にて販賣

イーストマンゴダツク會社



婦人毛皮ショーでは服とオー

割割司〇

モ布割引提供 モシャック

オ製練

1服

期間中の御注文に限り一割引 地陳列特賣會

コロムビアレコード コンサートご舞踊の會

大 速 浪 速 町

季 り植無地羽織地 節

特 賣 国三一六 ・・・・ 五八二八

五五 一階

大連中央卸賣市場

當業者からこの苦情

何人も疑ふの餘地のない日

開戦金問題がやつさ民政署長の歌いた

無軌道的經營の

所要資金二億中

魔爺は未沸込株より拂込徴収一億四千は社債

滿鐵から銀行團へ證明

(日曜土)

ある各地別指示を派せばたの振り 前月基 計算局 五年一 大連 たえ 100-0 たま 大連 たえ 100-0 たま 100-1 10-8 110-8

十二月卸賣物價

奉天微騰、大連安東續落

特産輸送急増で 安東線活勢 特に滿洲粟輸出優勢

月末迄である。 でれる。これは自地に示で、又は「ためであるさもいはれるが、多く」工業品を記憶さしてゐる。そしてそれさ無にスポータは女性美を十二分に愛難する「説にこわが願いしてゐる。そしてそれさ無にスポー女は女際生さ難も除り継下を挙か」であるが、それに

安からう趣からうの標本のやうにやうだ。種ではメリヤ五日着るこすで経びるこか云はの換くのが流行さされ、以前は日本郷は安くていいが四一般地に白てアルハベット

鴨江の採氷減

五、六貫)騰東騰の天然水取締殿人側の鴨線江探水高は軍年五萬個人側の鴨線江探水高は軍年五萬個

定期暗合高(特人用

泉命生の海五下 (新社の選集・・キート・ルーオより (東京大力の要素を) (本本の) (本

永井婦人 陰院

申込送呈本放資之友 老繼續之

直通貨物取扱不安 要は事情の不明から 國際運輸では當業者に詳細說明

拉濱線經由表日本

世界を席捲する

本邦商品の飛躍点

-ゴム靴の素晴しい勢力

連鎖商店改組

大體滿鐵案に賛成

遅くも三月中具體化か

今期業績良好 に対象 での他に付路議する での他に付路議する

事 激多の眼床を発作連次配店の吹組 (
「一年)、その實現も近き物率にあ 一部は、 これに難する連続を入るが、全地自の企業を 1、これに難する連続を 1、これに難する連続配店の吹組 
「一年り、その實現も近き物率にあ 一部は既に前後二時にわたつて大口 
「一年り、その實現も近き物率にあ 一部は既に前後二時にわたつて大口 
「一年の吹車を 
「一年のでは 
「一年の吹車を 
「一年のでする 
「一年のでを 
「一年のでする 
「一年のでする 
「一年のでを 
「一年のでを 
「一年のでする 
「一年のでを 
「一年ので

程濟聯盟が駐英大使を激勵

三割七分一厘離さな」るこころによれば、郷東二位側の「漢定であるさ」でも連鎖機店に射する氏下土地を「いあつた郷二出資金による共有監験での程息部は本「慶所要資金調達方法について部屋」千単側を本郷八株式造裏に依るも「の支銀のの職保を一殿に賦化せん」んここを鑑賞徐彩してゐるのが正明に比すれば各地「東京特電十九日露」諸級の九年「中一億四千萬個を末郷八株式造裏に依るも」の支銀のの職保を一殿に賦化せん」んここを鑑賞徐彩してゐるのが正明に比すれば各地「東京特電十九日露」諸級の九年「中一億四千萬個を主順に依り、六 「儀権者職さしても、儀権並びにそ」論なきのみか、その實現の譬か

によれば、市電局を開覧人とが備

銀塊及爲替

に励込の態であ 、取扱者の関係 、取扱者の関係

大阪期米

大阪棉花

のスンピロ・ドーフドエ 世系 人巨ふ笑音はてりまでいる る踊に暗開切 五十錢

相馬大作

麻袋弱保合

綿糸低浴

株(保合)

輸出される靴

休會明け

議會日程

助とて臭れやうから安心をとて ぬる。また昨年からかれて突渉 やてあつた三千萬個 紅信幕集の 件は順調に進捗とける東京から 作は順調に進捗とける東京から 作は順調に進捗とける東京から でこの條件で宜ければ銀行側と の間に決定をする」この間合せ かられたのもう正式に決定した。

四来るかごうかも疑問だ、また 四来るかごうかも疑問だ、また 四来るかごうかも疑問だ、また 関東側が県校經營の經費を養物 に立派なものが出来るさいふ見 完めがついたので各方面でも安 心をしてぬるやうだ。何れ各省 和談の上出來上るだらう は何も聞いてぬないが、今時分 にそんなこさをいひ出したさて 上程しやうもないからあり得な いこさださ思つてぬるし、また の来るかごうかも疑問だ、また

あった。これは理論的にも現在の考へことでは理論的にも現在の表へでも行う。 のまいが一番好いさ考へてゐるのまいが一番好いさ考へてゐるのまいが一番好いさ考へてゐるの大連書中の組織方針等もはつければいけないのだがそれには國家の決定が先決問題でも相談の表演を表演を表演している。

で年が明くるさ同時にシンデケーなさずに選手した程であってゐたの

一家に於ては情

軍制改革と

國民政府の改造

四中全會の主要議題

でする二個

ろがあった、

版は昭和九年

募債祭

の議会は庭々二十三日より熊脚さ

院において本食器を脚き無難な用

元交方針に願する諸会における一班政方針変説についき歳田外悟

一改組問題 — この問題は あのだから自分が今度上京する あのだから自分が今度上京する

に辞炎を叩きつけ、その動機を一

米蘇復交論評威

及び兩國人的關係

東京にて

を選低すべく候補者は拓務に一般一般の能等者 富さするこさに内定してあるので

駒の二氏が擬せられ

B

規制より良案が

出來れば結構だ

町する技術上の諸案件を審議させること、所の参加担否に接し継に参加調委員館を設置しイメリー、二月十二日職く開館の運びに至るものと観られる、その通の原館計開業を影響する意同と観られるがフランス球

以来無風狀態にあったジュネ

-ヴの國際政局は

果然活況を呈するに包つた、以上歐洲政局の巨星連は野

るないため軍権幹部

ン軍縮議長等相機

ネシュ外相並にヘンダハ日登開通】第七十八回理事會な

十八回理事會を機さ

丘星續々壽府に集る

問題歸趨如何

上京を前に

林満鐵總裁の談

滿鐵社債

九年度

資金手當樂觀

監理官選考

拓務省生駒管理局長か

監督機關

關係官の委員制度實現か

間に合はぬ議會提出

ケ部

お来の種の場が最近な瞬的さなつださいる繁が最近な時間さなった。 米穀統制法の皮肉な効

く買込んで非消費品化したも ふのは政府が農村救済に

考へては出来ない投資事業で満 も金利を拂つた金でやらればな ちぬさころはこの點に非常な苦 られるころはこの點に非常な苦

分連絡をさつてゐると自分は現分連絡をさつてゐると自分は現版が一番好いと信じてゐるので 版が一番好いと信じてゐるので 別等これについては考へてもゐ ない 一大豆問題 一大豆に代る とない。 のこさで北浦では小麥、南浦で

制乃至連絡が不充分であるなん 観微 改正 は 事情から は 事情から は 事情から

無風帶を

三件に及ぶ模様である

造工決定されるが是株名關係の良 提出する法律家は十九日の定例關 二十六、七日戦第一時歌楽趣会かって像集機会の態度を決定し至十つて像集機会の態度を決定し至十つて像集機会の態度を決定し至十つである。

滿鐵社債協議

一時興業銀行に参

の正演習監督機関題であつて、軍部は現地にあける關東軍による監督を主張し、拓務省その他は依然拓務省、大藏省、商工省等の監督を固執して何等かの機關を設け關係各省から監督委員の如きられるが、総議滿鐵監督問題は内閣直屬として何等かの機關を設け関係各省から監督委員の如きられるが、総議滿鐵監督問題は内閣直屬として何等かの機關を設け関係各省から監督委員の組織に執任監理定をである。「在機能にあれるのでは、大蔵省、商工省等の監督を固執して劉立的情勢ではつてある、接続は先に九年度繁に順東殿内に対策を開発を表して構成する事より外に名家を見出し得ない事にならうちのを出して構成する事より外に名家を見出し得ない事にならう 電であって、軍部は現地に与ける關東軍による監督を主張し、拓務省その 陸軍省は積極的態度を示さないために議會提出は至確さ出されてゐるが、この問題の中心さして存懺みの 豊」満盤的組彫態は即下の所職像各名間に事務的交渉が時々行はれてゐるだけで、何等進展を見ず、先に 十萬國の養行條件決定の爲シンジ【東京十八日養國通】滿獲社儀言

喰へない米を積 積み場に惱む農林省

第石以上に筆し統

一議會問題一流會は無 な議會で問題になっ

む

森本課長卒倒

實產

尹少將一行

起草委員會 日印通商條約

兩院の論難

**福岡縣第四**區

コ ツ 勝田貞次著

推 時 証 機 **B** 

四中全會議

會に決した四中全會の正常には南京十八日養國通』総々二十日

旭日昇大の巻大衆文學を語るべからずま 非常時の為替相場常識 學 議 所 大 島 正 徳 著 太田三郎 力 貞次

告と、ロシアは干渉を避けるため には大なる譲歩をなす

彼はもさ納護士であり新聞記 述べ立てた。

し下政府さの間には、間知の如く それ以来アメリカ政府さソウエ

後政治無害から隠退してゐたか

加の十戦年が戦いた。 ・ 地の十戦年が戦いた。 17

を知つてゐる 漢ツ兵中に誕生した頃から移始一政府が確燃さ室扶斯機倒さ陸地の 配して昨年整国際經濟館論に際し貫大なる観解論者であったのだ、 ンにお 米無復交の準備工作 トに附添ひ背後 ッカ大使ウ

さころがあつた り調印すべきや否の

かくて被代駐蘇アメリカ大使 一の間である。質問は平和は進歩

北鐵示威運動

●の建定であるが減論の電監は線 は取を避いてゐるなに圖皮破除之動脈に簡別五日間二十五日閉 出の軍政健度攻革憲見で各方面。二十五日財 出の軍政健度攻革憲見で各方面。 『南京十九日景岡通』四中交前は「來の方針にしてその内最も注目

工業調查打合

正方傳達を要請

大使廣田外相訪問

ではあるが、政治的に然一體を成す合流は家然一體を成す合流は家

ればなられ

派洲属の木

統制意識の誤謬と

西部神経な 偏飛に悪くもので、この傷めに合協力等々 性の態報に依る獨自的概念形態の

海的現代に適合す

こさになるので、その結果はこれでは、

製水冷藏工場工事技師佐

東京大倉李金

令定期後場(單位錢)

對英篇 は本質的に何 さ、て輸入期

日滿經濟の再認識

在東京

笠 芳 太

一次のものであるべき等がない。 一次のものであるべき等がない

が競はれるので、連然一説から恰し野等に經濟的

に直りて投資の多少と政府の投資 満山糖を破壊しては野等を基調さする同一形 総に選去の事職しては野等を基調さする同一形 総に選去の事

律に関するよので、 見に関するよので、 見に関るもので、 要気を表 なる、 事気を表

順内の東洋人排斥 がに於ける治外法

で歌る顕成事務の悪化を現示してで歌る顕成事務の悪化を現示して

院が有るので、関連に日補間の経済的問

地同様に純州文化

リーデーミ宣言することに ペリー提響は一八五四年三月三一リカテ雲國西部職業を達明 たが、熱心なる難同を得て満場一・一見かって、調ち かたの如き液量素が探探された協・一八日在ボートランド中村領事よりを指に服告があった、即ち サス日在ボートランド中村領事よりを指に服告があった。即ち マリー提響は一八五四年三月三

」は安田 国人の■

[東京十九日發國語]特命滿洲國 趙欣伯博士

日前に迫つた大連市の中等機校入 | 整成に百九十名の定数を積やして | でうやち緩和する見込みがたつに | でうやち緩和する見込みがたつに

二月三十一日を

ルリ・デー

十九日午後二時半、小川一十九日午後二時半、小川一一宮。恩田、高琛、森一一宮。恩田、高琛、森一一宮、恩田、高琛、森

米國西部商議が提唱

補足され得る事項と、何う

就中我が個人の知らば大部分

軍兵力十四萬

桑貝子には蒙古騎兵

浦鹽港に潜水艦十隻

# 剣氣縱横の滿蘇國境

郷土的には湯洲の自然への愛着には湯い祖園感を譲いて居ても

前のみでな



收入印紙の品切

る收入印紙の排

戸外生活の

社

說

實効を現はす

動は、満洲の氣候風土に適應二十一日銀行の戸外生活壊職

宣傳運動漸次 心さた強める質の保健方法も

各人の一般に依れば、満洲は の或る類型 両を除けば、日本さ の或る類型 両を除けば、日本さ の減る類型 両を除けば、日本さ の減を類型 両を除けば、日本さ の減に発生者さ此薄して 気候的に活動力劣り、若くは疾 領者多きが如く云鶯する向ある は公論でない。それは日本内地

とない。其底に保健上から見た 肉肝的に然く脆弱な練悩を養見

本 五十銭印紙しまた 大力に、止むなく で表めやうさして で表めやうさして で表めやうさして でれている。 くれている。 くれている。 くれている。

市政塘

の物質文明所に、混測せる都市「ださ信じ得る謎だが、かう

湯人の警憶たる一ケ年の決業病へは、現在総年来に際し、後来補へは、現在総年来に際し、後来補金をおが開東州内に住む一候補湯人

鐵路愛

**變東地區**に 

排日運動再燃

目に餘る事件

するので機局では関東軍職業 無要のため横大路警の増員な必要さ

電信料改訂か 滯京の藤井遞信局長

集中してゐる赤軍兵の無道に依れば滿蘇風境

地區の昨日運動は最近又もや物態、競々さしてゐる立以来概く鳴りを鎖めてゐた意東「行為に農東地區在」「宋津十九日養國通」管製協定成「て保安除の編動に まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 
まれ、 我官憲重

警官身分登錄

遞信、拓務當局ご折衝

京教師浦の途につくこさになつた。原子である。原子の地域の途につくこさになつた。の窓である。原子の地域の途につくこさになつた。一週間都在の後時、京教師の途につくこさになった。

"中學難、對策

の種の事件は根果に連なき有機「構抗日運動をなし

に反日傳車な撒布とた 施してゐる事件 施してゐる事件

百九十名定員增加

一後の日米

落着點世の

たこま丸 二十日午

**堅牢**一册三三章

治療開始

地醫院

七ナ

月日

寫版の

友田 **含資會社** \$000 \$000

路警百名採用

者に豫防的に用ひ

ろさなら、日本在北支官選では の精神に反するさ共に平衡を持 を現在の日支産間を謝婆するさ を現在の日支産間を謝婆するさ の處置に出づるこさになった一議の重大決意の下に近く何一議の重大決意の下に近く何

大連放送局

他少い、學校

五段▲塚田 正夫

## 戶外生活變座談會五

### 場方法として 精神的に自覺を促せ

林田 大連で寒い寒いさ

が関々確子 然に満満の冬の如き客温は高い花見たいだ 関め切った生活をすればがていけ見たいだ 関め切った生活をすればがていけ 職者 寒い 内地のやうな象にの良い歌寒い 内地のやうな象にの良い歌いの一般りの標道に變つて来たや ル箱で、そり

村田

を持たぬ子供のため

将 持 各 持

八が一躍です。

痔瘻の苦痛

症を起し易いので、特に結核性

窓冷と痔疾

全会会会会会 二会会会会**的** 八六七 七六

痔疾中の難症といはれる痔類を思 ・

門内部が便通時に関しく解みと呼

北のもので襲る時は肛

襲の苦痛は實に限利量

對局者のことば

白粉の鉛分

る來ひ襲

院科大手合戰譜

威脅の冬 機危の者患瘻痔

で目駄は當手な息姑\*

痔疾の研究 と自宅療法

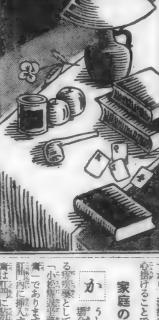
でが非常に多一

痔疾中 の難症

は戦後な痔疾を放任する結果誘義 れることが多いのですか

神殿はなりません。

まづ手術を



から、治療の手を緩めない機に 家庭の療法

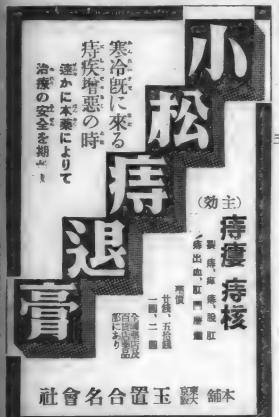
(講集)さを一直は は御影池屋雑氏) とは御影池屋雑氏) とである(篇展 三、ク 識寒さを禮讃

無邦人の健康増進法

大連民政署長 御影池辰雄

古風な運転心などは清算して

てすから歴疾と繋付いた



二十銭•三十

注意を述べる(寫真は遠藤醫學博

ドラマ 寝臺車

などですと、なるべく 元来婦人に特実が趣るの 脈中の直腸の壓迫や婦人病

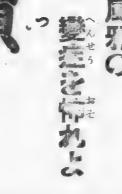
尤も所等核や帯製の場合

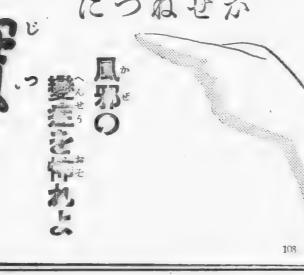
として忘れてならぬことで、 を上で行ることも必要で、易 がくすること、適を刺動をせぬ がこと、過激な運動をせぬ があることなど無

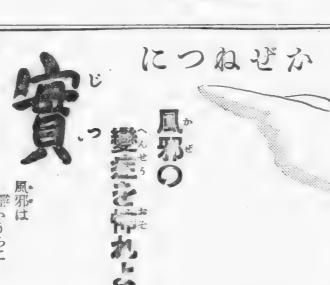
油師すると 取返しがつか 怖れがあります

なくなります

風邪は 輕いうちに なほさねば







だ。使思古語が特別へ移行するのも に開新して無数の製孔を深つて際肌を離出し 命を削る及ども思へるでせる。 入倒することもあれば肛門周囲に

婦人の痔は

冬期惡化する

痔核のある人に

ーは禁物

産恥心を清算せよ

変症の

野が散を 是れには 常にお願へ

日

奉天に續發

熊岳城の戸外デー

営口月外デ 旅順戶外

一日昌剛城内居住質屋業服部マス「関東」常成繁恣実は昨年四月十 邦人荒し

## ルに證票

に於て臨時總會を開発を記される。

を昨年中に於ける管内の自総為、 郡も野校警の総計による。が多く真に不慮の災害 鞍山の自殺者 一日一人宛色々な不心 民族の特長か缺陷 人に多

してゐるやうな次策で娘都人かれずるため吹電ファンの人

金金九拾號金金九拾號

**发衣** 裳 月陰町 三浦屋 電話二二六四五番

住女 裏 婚額用

大学ステムペー狂犬病 東本願寺前 東本願寺前

東本願寺前

不用不

用品書買

電話七九五六番

近江町電停前電二〇四七番

日実内

性麻病

ける関節者数は館内が 鞍山の讀

マン(英國)シラソンはアン(英國)シラアイ系行犬、其の他権を秀大見無統書付並に香犬各種系統書付並能前挺の横より入る

事備中である、而して新路館は十 整館の新路を記載しま下着べその 整館の新路を記載しま下着べその

るのに置い

伍堂社長消息

て二割猟用 かかか

の伍堂昭和整綱所社長はその後東 英他の要務を帯げて徳鵬米上京中

た地行して上京した水津美格課長 た地行して上京した水津美格課長 たる清楽本社さの重要打合を要す

鐵嶺の種痘 提幣同帰住する事さなった 一九日神戸 乗船急速

【議院】天然樹織出て各地が和殿 を感じてゐる際鐵織でも十七日に 上海人二名の患者が饗宝したので 職の結果最も年焼なる環防方法が、八日午前十時半より地方事務所 女給 女皇女中

香 信用 (金剛相談に銀子 大連市飛彈町三東端橋前 水鳥 で 1 大連市飛彈町三東端橋前 水鳥 で 1 大連市飛彈町三東端橋前 小 1 大連市飛彈町三東端橋 1 大連市飛彈町三東端橋 1 大連市飛彈町三東端橋 1 大連市飛彈町 1 大連市飛彈町三東端橋 1 大連市飛彈町三東端橋 1 大連市飛彈町三東端橋 1 大連市飛彈町三東端橋 1 大連市飛彈町三東端橋 1 大連市飛彈町 1 大連市飛彈町 1 大連市飛彈町三東端橋 1 大連市飛彈町三東端橋 1 大連市飛彈町三東端橋 1 大連市飛彈町三東端橋 1 大連市飛彈町三東端橋 1 大連市 1 大連市飛彈町三東端 1 大連市 
要領元 日本 橋 薬 局 電話ハ 三六二番 電話ハ 三六二番 風話ハ 三六二番

犯罪捜査の便を計る

京警察廳の英斷

より午後四時まで、滿洲側では十年では演藝館において毎日午後一時では演藝館において毎日午後一時 

と国博

小松家の。まむし 病弱な人におす、め数します 大連市信濃町 まむし個 小松家本店

邦文 年前 日本 日本タイプライタ資計・午後・夜日

和一年日本機像・電話三五八四番日本機像・電話三五八四番

中書 邦文タイプライター 大連市大山通 小林乂七支店 大連市大山通 小林乂七支店 大連市大山通 小林乂七支店 牛乳合 電七七七二

い人は老坊を開は下右期間に受痕

91

替字

羅津の火事

大連牛乳株式會社電四五三七番 大連牛乳 バター、クリーム 大連牛乳株式會社電四五三七番 ミラー

較上 門 X 光線應用 (神・語次第店員参上) 特價宣傳 療

一阿波共同汽船

展議2三派人に限り二割引展議2三派人に限り二割引展議2三派人に限り二割引 命令定期大連

代理店 大阪商船餘武大連支店 大阪商船餘武大連支店 電話四二三七署 國際運輸株式會社 香港廣東行居山東

|| 三日本郵船出収 || 三日本郵船出収 || 三日本郵船出収 ||

大六司

ジャパンツーリスト・シュロー 伊勢町案内所 郷四七一三 作物町案内所 郷四七一三 中前十時出帆 活版·石版·寫眞版

銀盤上に熱戦を展開

早大二二

近く新設さる

日神戸寒機士二日標連輪破の豫定・中二日歸教・地出級中の十二日歸教・地出級中の小別津町党所長は十九

一条館の館館返二

大林

卸出立衣裳

水

鶴見

機科器院

モミ

治療が翌の方は、

スピ全撫順制覇

早大全勝

今回首都警察顧念で勢勝着

なる魔主のある労

る費用は一切官職

出火した火車は打着して、明民一会協力と潜火に軽い、明民一会協力と潜火に軽い電源出所を受験したが、明民一会協力と潜火に軽いて、明時人に対して、明時人に対して、明氏したが、明民一会協力と対して、明氏したが、明氏一会に対して、明氏したが、明氏一会に対して、明氏したが、明氏したが、明氏したが、明氏したが、明氏したが、明氏したが、明氏した。

宿 家族的に待遇す

ギン

下調査中で損害は約六千個

宿

共用意大連薩摩町九五 御密敷十畳より三星 本社裏大連病院右台

背病

電話六八二四番 地方繁局直送第二門の乗び

雜

ジヤパン

三葉町四五個

名

スピード

↑ 日より列車内に於て脚排の販賣を 一日より列車内に於て脚排の販賣を 一日より列車内に於て脚排の食堂では新 の機能 機能脚構内食堂では新 の機能 機能脚構内食堂では新 の機能 機能脚構内食堂では新 の情形により今二十 自動庫内地引場に付予念譲る

・天帆高級御化粧紙は

大連市伊勢町五三拓茂洋行紙店 当横河島ミシン電話六六八四

内地 土変は速東百貨店 三河町 池内・電話八六七 三河町 池内・電話八六七 (連町二)一電車停留 は速東百貨店

専門の**大氣堂**へ 東門の**大氣堂**へ 電 かい本店 製具は混速町シイキ製造能へ 電三二二二 最高の技術 全国公汽船跃出以 朝鮮、北陸、北海道行 (大 連 多) が 大連市山縣連り 大連市山縣連り 大連市山縣連り 大連市山縣連り 大連市山縣連り 一・三四人二 一・一・三四人二 一・一・三四人二 一・一・三四人二 一・一・三四人二 一・三四人二

大連市山宮通二〇〇番地 大連市山宮通二〇〇番地 関 調 調 調 一 五〇〇一番 覧 一 六八九一・五〇〇一番 覧 一 六八九一・五〇〇一番 覧 一 六八九一・五〇〇一番 下 一 大連市伊勢町) 

電影六二七・六一へ番 松浦汽船株式會社 松浦汽船株式會社

行治、高速方面へ接觸い 音 二月二日後四時 音 二月二日後四時 音 二月二日後四時 音 二月二日後四時 ででである。 では、一月十九日

家政婦 明治公園より 西公園町五七 共 海 寮 國山六大三番 東南大郎 東京大三番

■日清汽船鼓出帆

社員會奉天聯合會

(主天) 被源的现代表

貿易館宣傳員を養成

日

## 帝制請願奉天市民大會

民事大川歌祭記方繁悲氏則歌清揚一数で可掬ら歌歌神に振出すること、なつた(富彦は市民大会) 【事天】 記報帝訓詩順事天市民大会は十九日奉天協和書芸能の下に城内市歌音歌歌に於て開催され越



## 入奉天の電氣需要

過去一ケ年に一千萬千口の激増

にその利 の支管电も近く監燈・流洲の口の増加 ない郷が二三ケ所あるがその

年に倍増せん 建設され行く不夜城

の他の要求を承認したので関連解析界女重学家集は三名にさどめそ

### 任民に慰められ 辛苦、宣撫の工作 吉林省宣撫班の活躍

| 古林 | 吉椒省二十一颗に戻る電

功勞者を表彰

八日大石橋で舉行

女車掌の募集から 運轉手達の罷業騒ぎ

拉致邦人の 身代金要求

凍結に困惑

奉天の瓦斯管

闘犬の横綱

喧嘩の秘傳

泰天は何年振りかの奏きて真頭 代は此移機態のため十七日夜※奉 だは、、それだけ新豆に水がな では、、それだけ新豆に水がな でもうが地下水がないので凍結 でもうが地下水がないので凍結 でもうが地下水がないので凍結

てゐるが、十八では、まるで國友範の角力番付と同

佐力を蓄つてゐる人は、みな知つ

【奉天』モヒに触ばまれた満人は 又衛生町七番地大同庭舎 中前四時旺藤一町六番地梨瀬敷前 一切不明のため死標は御 中に於ても十七日から十八日に庭 が何れも係前が現場に終 中に於ても十七日から十八日に庭 が何れも係前が現場に終 で終すが現場に報 に於て華齢四十歳位の浦人男が死亡 に於て年齢四十歳位の浦人男が死亡 に於て年齢四十歳位の浦人男が死亡 に於て年齢四十歳での浦人男が死亡 に於て年齢四十歳での浦人男が死亡 に於て年齢四十歳での浦人男が死亡 に於て年齢四十歳での浦人男が死亡 に終すれた河に終する。

貫椒御推獎

時は春

人增加

藝妓、酌婦、ルンペンミ入亂れて

二百圓を

拔き取 信州鹽澤、豕三百年家傳秘法

賽命酒本舗出張所

日·米專賣特許——各揮覽會金牌受領

百貨店にあり

さ 祖合服 を

發剪元

田多五兵

順天堂醫化

平所 養命酒本舗出張所東京業谷暴上護四丁目 香地

一何と病快か

川里機製圖用品內田洋行





大であるのみならず。像にアスモンの主成分には設置と保道と 特種の反應作用ある質めに来任気のあるかぜひきには最も良義と

₩ 入 一次OH

忽ち精力を増す…

すがると、逆せて不成績になる云々。 させると云ふが、その異へ加減にゴッがあ させると云よが、その興へ加減にゴツがあり、酸がくと、喧噪の前に、しばらくの類間はマムシを供食 ムシほど数人

化學藥ヲ超越ス

後一時より小學一度に本日表彰されたる村長左の十

マムシのなかでも一番に精氣の強い赤ママムシ酒が停はつてきたのも道理である。 内歯科

家ノ醸造ニ鯖ルマムシ酒「養命

|類人ハ、起死回生ノ震酒トシ

往昔ニアリテハ、伊那 開組以來三百年ノ星霜

養命酒ハ全國ノ有名藥店ニ

信州上伊那郡大草村ノ舊家鹽澤有スルノ品ハ稀ナリ。——殊ニ

他の浜養劑で効なき人々 ● 鹽澤宗閑先見の明 スグ御試飲を希ふ 。みたき人は養命適を忘れてはいけない。何品を求めるも各自の勝手だが、一番有 蛇のタタ・

井上醫院 生殖器障碍 器病 性病 粉號

型ハンドパーカ三四年新進 ノドパック 0

御買物に共通商品券の御利用を 浪速町 東京衛科医学士 北屈 内 宗 電話22990番 淡尿器科 皮属梅毒 レントゲン科 專 入院室完備 大連若狹町三(西通入口) 電せせせ六 医学博士 尾形一郎

藏甚子金 士博學医 一六六七團+八七團而達太 間中追車電場広面橋刀扑提 の破れた服でも高價な價格で買取り差額洋服交換會は御承知ですか、どんな舊式

川野洋服店

電六五五九

取交換を致します、

旣製品新調

棉

東川一八三電話八六一大番 中十二国はよう。 中十二国はよ



渡滿して職を求めてさ迷ひ

ンペン・死の終幕

東家 も 博多屋の質札を所は あるさころから推して町に を求めて来源し大連に上陸 を求めて東源し大連に上陸 を求めて東源し大連に上陸 を求めて東源し大連に上陸 を求めて東源し大連に上陸 を求めて東源し大連に上陸 を求めて東源し大連に上陸 を求めて東源し大連に上陸 を求めて東源した。

特別放送 満洲國政府では

(事天特電十九日乗)

四人組强盗

頼々とごれ

00000

喜ぶス 乳用は日本から

モウモウ君の輸送に

罪なん

今後は無蓋車使用

島、天津中で麒麟にして五十三頭

東京大相撲 七日目

日發國通一領七日東京

死後約二書でを經過してたり十

「節時での学術園果が井戸中」ため登見されなかつた。

貨物列車脫線

きのふ籓海線にて

各列車は徒歩連絡

懸の逃避

これものである

|題さされてゐる矢先 | を繋ばれた一小市民が救びを警察 | たさいふ聽くべき聽練な高い鬼角鷸神匠の態錬手 | め月絵は差糎へられその日の生活 | 圓の慣用識書を干圓に露選を施行されてゐない滿 | 借りた金の保護人さなつてゐるた | に求めたこさから、意外に

デ、證書を僞造した惡高利貸

惡運盡き手が後

成功で滿

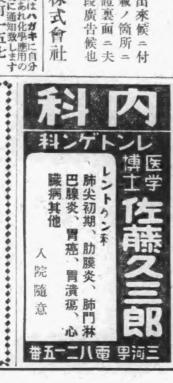
ウヰスキー ウヰスキー ウヰスキー ジョンへ 御愛飲な 1 グウヰスキ

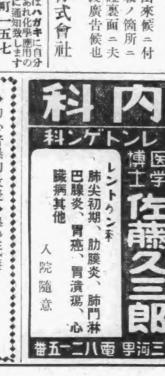
DIMPLE

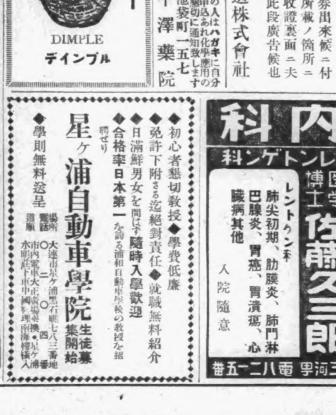
面では第一の産物をなり

\*\*\*\* 即賣

博士佐藤 人院隨意 心淋









記錄會米滑

開西相撲七日の 橋瀬川(突落 こ)

成碳水

二月新譜

コ

ドコンサ

一十日(土) 午後二時、三時半、七時

浪速町

「「親日」 〈第一位 小君 (朝日) 一分二二种四〈第二位 在〈第四位堤(横面)一分二四秒 三位寺島(南山道)一分二四秒 三位寺島(南山道)一分二四秒 一大松(朝日)〈第六位條本(下 小松(朝日)〈第六位條本(下

州华山二大

能後、登海岩

19

○錦・洋

登 州 海洋山岩

常器

旅順軍砲兵大隊の人管兵〇〇名は マストから轉落 旅順へ入營兵 午後祭時十分愛州車にて赴旅人丁日入港のたこま丸にて來述祠

和九年一月十

御菓子の御用命は

喜久屋

八〇六

日本各地名産

致

抝

工大自動車隊 【奉天特

the Tasto

、丹

3

九〇

T

さよりいりこ

袋

四五

で、まる

早大校友會 早大校友會 マ大校友會 マ大校友會 早大校友會 早大校友會 日大校友會 日大校友會大田、希望者は日常に開いて、「一行献迎か素れて例の部頭いろはで一行献迎か素れて例の部頭いろはで一行献迎か素れて例の部頭いるは、「一大校友會大大校友會大大校友會大大校友會大大校友會

Joy of

四五

五

か

界

各國

酒

食料品

館コット鉛筆

さか思口

吾妻饅

饅

五錢 五錢

三黄丸

マーニー 四 一 二 四 回 の 五 の

柿黑

くるみ饅頭ミッ

世話せず

勝負

たのであつい

議總督の座席は内地大の高田童頭など

激源で整頓してゐた、三角地幣の

御式な素質を

この地方の特産―柞蠶の山

古い港町の青堆子

、威安バス道路の背後 浦油に於ける第一の作

一宗一院三九三把頭、第 一宗一院三九三把頭、第 一六九、第三院三七四、 一六九、第五属一三五、

さし、安東これについた占めるやうになった を占めるやうになった を占めるやうになった をされてある所が少く 乗されてある所が少く 乗されてある所が少く 乗されてある所が少く 乗されてある所が少く 乗されてある所が少く 乗されてある所が少く 乗されてある所が少く 乗されてある所が少く

戦学だから實際においてはこれよ

る僞せ貨幣 全滿に流れ 顧田のためこれ

福和第二月二十日 南和東山原山市 南北第二新株式ニ對スル株券出來候ニ付 常會社第二新株式ニ對スル株券出來候ニ付 常會社第二新株式ニ對スル株券出來候ニ付 南和第二新株式ニ對スル株券出來候ニ付 南和東山原山 東京 大学 一度 古

洲鐵道株式會社

沿線の御方は振替大三八元を香で市内の御方は電話六六つ六番へ

日本橋燕局

大連市但馬町六番地

14

局

0

育兒小

米の母、中山胃原白